

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年5月24日

調査者氏名 難波 幸子

要請番号 (349 - 99132)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ホンデュラス	(日本語) 農産物加工 (職種コード 161)	新規	1人	13年度2次隊以降 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) Procesamiento de productos agricola	交代 代目		

配 属 先 概 要	1) 配属先省庁名 (日本語) NGO (現地公用語)
	2) 勤務先名 (日本語) ホンデュラス総合地域振興協会 (現地公用語) ADICH (ASOCIACION PARA EL DESARROLLO INTEGRAL COMUNITARIO DE HONDURAS)
	3) 勤務先住所 主要都市 (テグシガルバ) から 170Km オランチョ県フティカルバ 交通手段 (バス) で 3時間
	4) 事業内容及び予算 オランチョ県内に2つの事務所を持ち、貧困層の人々を支援し地域振興を図るため1995年に設立された非営利のNGO団体。具体的には、1. 地域保健 2. 零細企業や農民金融への支援を含む地域経済活動への援助 3. 環境保全 等への取り組みを通して地域住民の生活水準の向上を目指して活動している。職員数は8名。年間予算は6,000,000レンピーラ。

請 概 要	1) 要請理由 (目的) 現在、当NGOは約10箇所の市町村を巡回して、農民金融への融資と運営方法の指導、各種社会事業への支援等を行っている。これらの地区の女性達の中には既にパンや菓子作りを始め、集落内で販売を始めているが技術が未熟であるグループや、野菜の瓶詰めやジャムなどを作りたいと思っているが技術がなく実現できないようなグループがある。これらのグループに家庭内でできる簡単な食品加工法を紹介し、現金収入に結びつけ生活レベルの向上を目指すため本要請が出された。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術助言者 (現地公用語) Asesor Tecnico	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 当地域は自生のマンゴ、グアヤバ、オレンジ等のトロピカルフルーツが豊富であり、トマト、キャベツ、にんじん、玉葱、タロイモ、レタス等の野菜も栽培されている。これらの農産物を利用してピクルス、ジャム等の製造と瓶詰め方法を指導する。農家が各家庭で限られた器具を使ってできる簡単な加工法を指導できる技術と知識が求められる。また、地域住民と一緒に余剰農産物の利用法を考えたり、トウモロコシを利用した加工品に偏りがちな住民達にホンデュラスには無い新しい加工品の紹介をすることが期待されている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備 パン焼き用の窯。各家庭にある調理器具。	
要	5) カウンターパート (人数, 学歴, 経験, 地位, 年齢) 特にカウンターパートとして特定せず、地域住民全体に対して直接指導する。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 農家の主婦達が対象となるため、経験からくる技術は持っているが、専門的な知識、技術には欠ける。 年齢は20~60代。
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 当NGOの活動範囲にある一部の村々では、カナダが実施する農業開発プロジェクトが入っており、連携を取り合いながら活動している。活動資金はカナダ、アメリカ等から支援を受けている。		

条件 学歴、経験、資格、性別
(受入に不可欠な条件のみを記入)

生活 生活環境：気候 (亜熱帯気候 乾季11月~4月 雨季5月~10月) ・気温 (28℃位)
任地の人口 (約10万人) ・日用品：価格 (高い (普通) ・安い) 、品質 (良い (普通) ・悪い)
物資 (豊富 (普通) ・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年3月16日

調査者名： 仲間 和男

要請番号 (355 - 01 - 0 - 12)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
メキシコ	(日本語) 乳製品加工 (職種コード 165)	●新規 ○交替	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Desarrollo de la Comunidad Rural	1代目		

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) ベラクルス州テンポアル市役所 (現地公用語) Honorable Ayuntamiento Constitucional de Tempoal, VERACRUZ
	2) 勤務先名 (日本語) ベラクルス州テンポアル市役所 (現地公用語) Honorable Ayuntamiento Constitucional de Tempoal, VERACRUZ
	3) 勤務先住所 主要都市 (メキシコ市) から 320 Km Honorable Ayuntamiento Constitucional de 交通手段 (バス) で 約4時間
	4) 事業内容及び予算 ・テンポアル市は公共事業 (上下水道の整備、道路舗装等) の維持修繕、社会開発事業の強化を行っている。経済活性化のため養殖事業を開始し、新技術の導入を目指している。 ・1999年度予算は約2億円 (N\$ 18,726,513.00)

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ・地域活性化のため畜産普及推進事業を展開しており、併行して乳製品加工の技術導入が必要になり、隊員要請に至った。隊員は飲用乳 (牛乳、加工乳等) や乳製品 (バター、チーズ等) の製造等指導に当る。 ・ボランティア精神をもって献身的に仕事をし、忍耐強く、自発的かつ積極的に活動してくれる隊員が求められる。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導員 / ボランティア (現地公用語) ASESOR / VOLUNTARIO	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・地域活性化のため、乳製品加工に対する協力支援。 ・飲用乳 (牛乳・加工乳・乳飲料) の製造に対する助言・指導等協力支援。 ・乳製品 (ヨーグルト・バター・チーズ・アイスクリーム等) の製造に対する助言・指導等協力支援。 ・牛乳の性質・性状、製造に関する基礎知識の指導等協力支援。 ・乳製品加工に対する新製品の研究・普及推進に対する協力支援。 ・地域に順応し、地域住民と共に、忍耐強く、自発的かつ積極的に活動してくれる隊員が望まれる。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・テンポアル市開発課の事務室及び事務用品。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) ・MAURO JUAREZ LARA (41歳 地域畜産会長) ・MANUEL ARGUELLES FATICATI (35歳 畜産農家)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 ・TEMPOAL地区畜産各農家。 教育水準：初等教育卒業程度
7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし		

条件	学歴、経験、資格、性別 実務経験2年 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	---------------------------------------

生活	生活環境：気候 (亜熱帯湿潤気候) 乾期 4月～7月 雨期 8月～10月) ・気温 (22℃位) 任地の人口 (約3.5万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月19日

調査者名：齋藤 裕子

要請番号 (046 - 01 - 0 - 01)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 森林経営 (職種コード 170)	●新規 ○交替 代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Forestry			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 高等教育委員会 (現地公用語) Commission on Higher Education (CHED)			
	2) 勤務先名 (日本語) カリंगाアパヤオ州立大学 (現地公用語) Kalinga-Apayao State College			
	3) 勤務先住所 主要都市 (首都マニラ) から 400 Km Kalinga-Apayao State College 交通手段 (バス) で 14時間			
	4) 事業内容及び予算 創設1986年、1993年にカレッジに昇格。高校生500名、大学生2700名。森林学部の学生数は156名、教師は6名である。「竹による河川流域再生プロジェクト」は1999年に始まり、期間は7年間で予算は今のところ15万ペソ (1ペソ≒2.3円) のみ。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同大学森林学部では、河川流域の土壌浸食の防止、土壌回復に効果的かつマーケットで販売可能な竹を植林し農民を対象に普及するプロジェクトをすすめている。適切な竹の品種選定・植林方法など、技術・人材・資金不足によりまだ成果をみるに至ってないため、地元の土壌に適合する品種の竹を選定するために協力できる人材が求められ隊員の要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 調査研究員 (現地公用語) Researcher			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 土壌浸食防止及び土壌回復を図るため竹の実験植林場 (①大学構内/1ヘクタール/＊4種類を15本ずつ植林 ②大学から5km離れたプロジェクトサイト400ヘクタール/4種類30本ずつ植林) があり、そこで効果的に定着しやすい竹の品種を選定するために協力する。また、竹はローカルマーケットで20ペソ/本で売れるので、より商品価値がある真っ直ぐな竹を栽培できるようにアドバイスをする。 ＊上記4品種名：①Bambusa Blumeana ②Dendro Calamus Merillianus ③Bambusa Vulgaris ④Chinese Bamboo			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター (大学内全体で20台) 、鋤 (プロジェクトサイトに5ヶ) 、かなたこ (プロジェクトサイトに5ヶ)			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. Victorino D. Bayed 森林学部卒、経験3年、 教師、31歳 Ms. Martha S. Dawigwey 森林学部卒、経験4年、 教師、28歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 左記教師、16～20歳 学生	
	7) 訓練すべき言語 (英語/イロカノ) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	条件	学歴、経験、資格、性別 大卒 (林学、森林経営系) (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境：気候 () 乾期 10月～5月 雨期 6月～9月 ・気温 (22~30℃位) 任地の人口 (3.8万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成12年7月21日

調査者名：内田 圭二

要請番号 (283 - 00 - 1 - 13)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ザンビア	(日本語) 森林経営 (職種コード 170)	●新規 ○交替	1人	13年2次 <input checked="" type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Forestry	1代目		

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education
	2) 勤務先名 (日本語) コッパーベルト大学森林科学部 (現地公用語) Copperbelt University, School of Forestry and Wood Science
	3) 勤務先住所 主要都市 (キトウェ) から 5 Km Copperbelt University, School of Forestry and 交通手段 (バス) で 0.3時間
	4) 事業内容及び予算 同大学は1989年に開学された、当国に2校しかない大学の内の一校である。前身はZIT(Zambia Institute of Technology)と呼ばれる単科カレッジであった。現在、4学部(森林科学部、工学部、商学部及び建築環境学部)が設置されており、学生数は約3000人、講師・教授陣は約200名である。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 森林科学部は、数年前に新設された学部であり、設備面の不足と共に講師陣も絶対数が不足している状況である。当該隊員には学生への講義・実習指導と共に同僚講師への技術指導等も期待されている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Lecturer	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員は、講師として、学部生に対して週15時間程度の講義・実習指導を行う。森林経営に関する幅広い知識とそれに基づいた講義の実践が求められる。特に、「森林統計」「森林資源評価」等を中心とした講義・実習指導が重要である。また、関連分野のコンピュータに関する知識も不可欠である。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 修士号を有する学部長 (男性・42歳) の他、数名の講師が同学部に在籍している。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生は20代が多数を占めている。
	7) 訓練すべき言語 (英) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 同学部には現在、外国の援助は入っていないが、今後積極的に受け入れたい考えである。現在、建築を始めとして5名の隊員が他学部や大学センター等で活動中である。	

条件	学歴、経験、資格、性別 修士 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	-----------------------------------

生活	生活環境：気候 (サバンナ気候) 乾期 4月～10月 雨期 12月～3月 ・気温 (10-30℃位) 任地の人口 (900,000人) ・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月19日

調査者名：伊崎 弘志

要請番号 (328 - 01 - 0 - 04)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ドミニカ共和国	(日本語) 森林経営 (職種コード 170)	○新規 ●交替	1人	13年2次 <input checked="" type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) SILVICULTURA	代目		

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 環境天然資源省 (現地公用語) SECRETARIA DE ESTADO DE MEDIO AMBIENTE Y RECURSOS FORESTALES
	2) 勤務先名 (日本語) 森林資源次省国立森林学校 (現地公用語) ESCUELA NACIONAL FORESTAL
	3) 勤務先住所 主要都市 (サントドミンゴ) から 150 Km ESCUELA NACIONAL FORESTAL 交通手段 (バス) で 2.5時間
	4) 事業内容及び予算 同校は、森林資源普及局の管轄で林業技術者の育成を目的としている。本校の卒業生はほとんど環境天然資源省下で職を得る。現在教師は校長、他7名の教師で構成されており、生徒は25名(1クラス)である。教育は単年度制で行われており、期間は2年半である。年間予算は、2千万ペソ(1,380万円)。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 国立森林学校に拠点が置かれている森林試験局における林業試験、普及プログラムのレベル向上が求められている。また、同学校において教師としての活動も望まれる。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術顧問、教師 (現地公用語) ASESOR TECNICO Y PROFESOR	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 国立森林学校が弱いと感じている次の3つの部門に対して協力が求められている。 1 図書館：現在整理されていない書物の整理、図書充実に関わる助言 2 種子銀行：種子採集、種子標本の作成及び助言 3 苗木生産：苗畑における苗木生産、接ぎ木などの助言、使用土壌についての助言等 また、実習に対する生徒指導等も求められている。毎日ではないが、単車を利用してフィールドに出る必要があるため、原付免許が必要である。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) ホンデュラス森林学校卒、経験16年、森林学校校長、38歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 林業大学卒程度の現地人技術者、25歳未満の学生
		7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし。	

条件	学歴、経験、資格、性別 大卒 (林学) 原付免許 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	---

生活	生活環境：気候 (亜熱帯海洋性) 乾期 12月～4月 雨期 5月～11月 ・気温 (28 ℃位) 任地の人口 (25万 人) ・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月31日

調査者名：多田 和夫

要請番号 (340 - 01 - 0 - 06)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
グアテマラ	(日本語) 森林経営 (職種コード 170) (現地公用語) Silvicultura	○新規 ●交替 2代目	1人	13年2次 ☑絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 林野庁 (現地公用語) Instituto Nacional de Bosques (INAB)			
	2) 勤務先名 (日本語) 林野庁トトニカパン県事務所 (現地公用語) INAB Region 6-3			
	3) 勤務先住所 INAB Region 6-3 主要都市 (グアテマラシティ) から 190 Km 交通手段 (公共バス) で 4時間			
	4) 事業内容及び予算 同庁の設立は96年。全国に9の支所と、その下に27の分所を持つ組織で、森林の保護及び植林の促進と森林管理 (伐採許認可、森林火災防止等) が主な業務である。職員数359名、2000年の同庁年間予算は約118万米ドル。トトニカパン事務所の業務予算は約9,700米ドル。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同庁は森林管理を行っているが、そのデータ保存や運用に関し、多量のデータの蓄積はあるが十分に活用されていない。発足後4年を迎えた現在、そのデータを地方事務所レベルでGISにデータベースとして入力運用することは今後の林野庁の活動の展開において非常に有意義であり、当事務所を組織全体のモデルとした。また、植林や環境教育等の普及活動も必要とされている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術アドバイザー (現地公用語) Consultor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 GISデータベース構築については前任者が作成したシステムを受け継ぎ更に高度化・高性能かすることが望まれている。そのため、環境計画や森林計画に関わる効率試験研究機関、官公庁、コンサルタント等関連企業でのGIS実務使用経験が必須。また、普及活動、環境教育についての経験があればなおよい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 GIS作業用としてGIS (Arc view 3.2a)及び衛星画像 (ARDAS) データ 普及活動用としてOHPプロジェクター			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 県事務所長1名、35歳、大卒 (農学) 技師2名 (33歳、35歳)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 GISに関しては、事務所長及び技師が対象で初級レベル 環境教育に関しては地域住民全般	
7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在、森林経営 (11/2)、森林保護 (11/3) が活動中				
条件	学歴、経験、資格、性別 大卒 (林学) GIS経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (熱帯高地性気候) 乾期 12月～4月 雨期 5月～11月 ・気温 (0~25 ℃位) 任地の人口 (8万 人) ・日用品：価格 (□高い ☑普通 □安い)、品質 (□良い ☑普通 □悪い) 物資 (☑豊富 □普通 □欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年2月6日

調査者名： 畠中 道子

要請番号 (241 - 01 - 0 - 03)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
マダガスカル	(日本語) 生態調査 (職種コード 173)	●新規 ○交替	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) recherches ecologiques	代目		

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 高等教育省 (現地公用語) Minist re de L Enseignement Superieur
	2) 勤務先名 (日本語) チンバザザ動植物公園 (現地公用語) Parc Botanique et Zoologique de Tsimbazaza
	3) 勤務先住所 主要都市 (アンタナナリボ) から 4 Km Parc Botanique et Zoologique de 交通手段 () で 時間
	4) 事業内容及び予算 チンバザザ動植物公園は1925年に創立され、同国の中心的な研究機関として国民に受け要られている。同公園の主な活動は動植物の研究・保護、動植物の展示、飼育及び栽培である。現在、公務員数200名。動物部、植物部、保護教育部の3部で構成されている。年間予算は約6億fmg。

要請概要	1) 要請理由 (目的) マ国は動植物の希少種及び固有種 (トキ、アイアイ等) が数多く存在しており、「動植物の宝庫」であるといわれている。しかしながら、森林の伐採及び野焼き等により動植物の数は減少している。本件要請は同公園の動植物の飼育・研究及び保護教育に関わる活動を支援を求めるもの。	
	2) 隊員の地位 (日本語) (現地公用語)	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 本年、同国立公園の付属保護地区が新しく指定されたので、同地区の環境保護のフィールド調査への協力が望まれる。以下の3点の中から選択 ① (飼育) 動物の行動・栄養・健康等への協力 ②植物の栽培及び管理への協力 ③チンバザザ国立公園の付属保護地区の環境保護に係るフィールド調査への協力・補助 動植物生態調査の幅広い知識が求められる。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr/RAKOTONDRAPAPANY Felix 保護教育部長	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 ・同公園の技術者
	7) 訓練すべき言語 (仏語・マダガスカル) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)	

条件	学歴、経験、資格、性別 大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	-----------------------------------

生活	生活環境：気候 ((温暖)) 乾期 5月～10月 雨期 11月～4月 ・気温 (8~25 ℃位) 任地の人口 (1300000人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月20日

調査者名：畠中 道子

要請番号 (241 - 01 - 0 - 06)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
マダガスカル	(日本語) 植林 (職種コード 174)	●新規 ○交替	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Reboisement	代目		

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 治水森林省 (現地公用語) Ministere des Eaux et Forets
	2) 勤務先名 (日本語) アンバトラザッカ支局 (現地公用語) Cerconscription des Eaux et Forets Ambatorzakka
	3) 勤務先住所 主要都市 (アンバトラザッカ市内) から Km Cerconscription des Eaux et Forets Ambatorzakka 交通手段 () で 時間
	4) 事業内容及び予算 治水森林省アンバトラザッカ支局は、近隣6地域の森林資源開発、森林・流域管理の技術普及、森林管理、森林政策の実行を行っている。 予算は75,763,000FMG。

要請概要	1) 要請理由 (目的) アンバトラザッカ地域はマ国最大の穀倉地帯であり、米の最大生産拠点である。しかしアラオトラ湖へ流出する周辺の河川から森林の問題に起因する土砂が毎年膨大な量で流出しており、水田、耕作地等への土砂流出により、下流の農業活動に大きな被害を及ぼしている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 森林責任者 (現地公用語) Responsable de Sylviculture
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 マ国政府の重要な環境政策の一つである環境プログラムフェーズ1、2では当地域を最も重要な流域の一つとして位置付けて様々な事業が行われている。現在2村で実施されている侵食防止プロジェクトであるラヌフチー村流域管理プロジェクト及びアンバシダバケリー村侵食防止住民普及デモンストレーションプロジェクトのフォローアップ (主に苗木生産及び植林活動：樹種Grevillea banksii等) を行いながら、両村を拠点として広く周辺住民及びNGOに植林技術や知識の普及や森林施業の指導等を行う。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 なし
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 6) 指導対象者の技術レベル、年齢 7) 訓練すべき言語 (フランス) 語
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 世銀が灌漑等の農業基盤整備事業。USAID：アラオトラ湖東部でZahamena厳正自然保護区保全のための農村開発事業を実施。	

条件	学歴、経験、資格、性別 男性 大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	--------------------------------------

生活	生活環境：気候 (温暖) 乾期 5月～10月 雨期 11月～4月 ・気温 (8~25℃位) 任地の人口 (200,000人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年2月28日

調査者名：福井 慶則

要請番号 (279 - 00 - 1 - 12)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ブルキナ・ファソ	(日本語) 植林 (現地公用語) Reboisement (職種コード 174)	●新規 ○交替 1代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 環境・水省 (現地公用語) Ministere de l'Environnement et de l'Eau			
	2) 勤務先名 (日本語) 中央部地方環境治水林野局 (現地公用語) Direction Regionale de l'Environnement et des Eaux et Flets du Centre			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ワガドゥグ) から 30 Km Direction Regionale de l'Environnement et des 交通手段 (バス) で 1時間			
	4) 事業内容及び予算 平成12年度JICAの地方苗畑改修計画によって、苗畑と研修センターが改修され、5万本苗木の生産と職員・普及員を地域住民を対象とした対象とした研修や啓発活動が予定されている。今年度年間予算は3百30万CFAフラン (約50万円)。職員は局長、技官、運転手など合計5名。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 苗畑の改修により苗木の増産体制が確保されるが、地方の自然・社会的特徴にあった樹種の選択と適切な植林の指導、そしてその後のフォローや環境に応じた社会活動についての啓発活動が必要となるため、積極的な活動を行うための人材やアイデアが求められている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 苗木生産・植林支援員 (現地公用語) Assitant en matiere de			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 首都の村民林業森林整備局配属のJICA専門家を核として隊員の地方局に配属の植林・村落位階初普及員の隊員と情報やアイデアを交換し、有機的な活動を行う。 具体的には、地域住民によって、自然・社会環境に適した植林や環境保護活動が行われるように、苗畑内の研修センターで研修やセミナーを開催したり、住民苗畑の巡回を行う。地域住民主体の活動が行われるように、参加型開発の手法の導入が望まれる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 2001年3月までにJICAの支援によって5万本の苗木生産体制と住民セミナーに必要な資機材 (テレビ・ビデオなど) が整備される予定 (詳細は「ブルキナ・ファソ国地方苗畑改修計画基本設計報告書」参照)。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 森林技官、国立森林学校 (大学) 卒		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 20~50歳くらいの農民。植林に関する学問的知識はないが実践的な経験は持っている。	
	7) 訓練すべき言語 (フランス) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) ドイツが1973年、国有保護林に外来種を植林するために開設し、81年まで運営。現在は外国の援助なし。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 大卒 (林学部) (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境：気候 (サヘル) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月 ・気温 (15~45℃位) 任地の人口 (5万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月19日

調査者名：伊崎弘志

要請番号 (328 - 01 - 0 - 05)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ドミニカ共和国	(日本語) 植林 (職種コード 174)	○新規 ●交替	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) REFORSTACION	代目		

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 環境天然資源省 (現地公用語) SECRETARIA DE ESTADO DE MEDIO AMBIENTE Y RECURSOS FORESTALES
	2) 勤務先名 (日本語) 森林資源次省国立森林学校 (現地公用語) ESCUELA NACIONAL FORESTAL
	3) 勤務先住所 ESCUELA NACIONAL FORESTAL 主要都市 (サントドミンゴ) から 150 Km 交通手段 (バス) で 2.5時間
	4) 事業内容及び予算 同校は、森林資源普及局の管轄で林業技術者の育成を目的としている。本校の卒業生はほとんど環境天然資源省下で職を得る。現在教師は校長、他7名の教師で構成されており、生徒は25名(1クラス)である。教育は単年度制で行われており、期間は2年半である。年間予算は、2,500万ペソ(1億7,000万円)。

要請概要	1) 要請理由(目的) 当国における森林保護は深刻な問題であり、政府としても力を注いでいる分野である。しかしながら本省に種子のストックがないなど、環境が整っているわけではない。そこで、隊員の協力を得て当校に採種園を作り自家採種できるよう隊員派遣の要請が上がった。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術顧問 (現地公用語) ASESOR TECNICO	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 自家採種ができるよう、当校の気候にあった地域を廻り、良木の選択、採種、種子の保存、苗木の生産、定植と採取園の土作りを行う。 フィールドに出て、良木から種子を採取するために単車での移動が必要となるため、原付免許が必要である。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。	
	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) ホンデュラス森林学校卒、経験16年、森林学校長、38歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 林業大学卒程度の現地人技術者
	7) 訓練すべき言語 (ス페인) 語	
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) なし。	
	条件	学歴、経験、資格、性別 大卒(林学) 原付免許 (受入に不可欠な条件のみ記入)

生活	生活環境：気候 (亜熱帯海洋性) 乾期 12月～4月 雨期 5月～11月 ・気温 (28 ℃位) 任地の人口 (25万 人) ・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月10日

調査者名：多田 和夫

要請番号 (340 - 01 - 0 - 08)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
グアテマラ	(日本語) 植林 (職種コード 174) (現地公用語) Reforestacion	○新規 ●交替 2代目	1人	13年2次 ☑絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 林野庁 (現地公用語) Instituto Nacional de Bosques (INAB)			
	2) 勤務先名 (日本語) 林野庁チマルテナンゴ県V-2地域事務所 (現地公用語) Instituto Nacional de Bosques, Region V-2(Chimaltenango)			
	3) 勤務先住所 主要都市 (グアテマラシティ) から 55 Km Instituto Nacional de Bosques, Region 交通手段 (公共バス) で 1時間			
	4) 事業内容及び予算 配属先における主な業務は、持続可能な森林経営・非森林地域の植林・アグロフォレストリーの促進、保護区の制度強化、森林火災・病虫害からの森林保護、林産業 (製材所) における指導等である。具体的には補助金・伐採の許認可、林業家への経営アドバイス、森林火災予防活動など。2000年度予算は約25.500米ド			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 配属先の管轄する地域では近年、植林のための苗木生産を行う農民グループが増加している。しかしながら、勤務先には育苗関係の普及業務を行う部署が無く、これら農民グループに対して適切な技術的助言等を行える人材がない。このため、協力隊員の技術的支援が必要となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術アドバイザー (現地公用語) Asesor Tecnico			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 配属先が管轄する市営及び農民グループの苗畑を巡回しての技術的支援及び管理者の育成、及び育苗マニュアルの作成が主な業務となる。また、他の農業隊員と協力し、農民に対してアグロフォレストリー、有機農業等をテーマとした環境問題学習会を行う事も期待されている。 育林施業・森林計測などの助言を求められる可能性もあり、幅広い知識と経験のある人物が望まれる。 地域の主な育苗樹種は熱帯性マツ類、メキシコイトスギ (Cupressus lusitanica) , ハンノキ属、コーヒーの日陰樹 (Grevillea, Inga) など。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、パソコン			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 配属先の同僚及び市役所の林務担当者 (高専卒または大卒)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 市役所の林務担当者は高専及び大卒程度 農民グループ等には専門知識はない	
7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし				
条件	学歴、経験、資格、性別 農業高校卒 (林学科) (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (熱帯高原性気候) 乾期 11月～4月 雨期 5月～10月 ・気温 (20 ℃位) 任地の人口 (45千万 人) ・日用品：価格 (□高い ☑普通 □安い)、品質 (□良い ☑普通 □悪い) 物資 (□豊富 ☑普通 □欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (340 - 01 - 0 - 09)

記入日：平成13年1月15日

調査者名：多田 和夫

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
グアテマラ	(日本語) 植林 (職種コード 174) (現地公用語) REFORESTACION	○新規 ●交替 2代目	1人	13年2次 <input checked="" type="checkbox"/> 絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農牧食糧省 (現地公用語) MINISTERIO DE AGRICULTURA, GANADERIA Y ALIMENTACION (MAGA)			
	2) 勤務先名 (日本語) AIRES(NGO) (現地公用語) ALIANZA INTERNACIONAL DE REFORESTACION			
	3) 勤務先住所 主要都市 (グアテマラシティ) から 約60 Km ALIANZA INTERNACIONAL DE REFORESTACION 交通手段 (公共バス) で 1.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 県内に組織されている農民団体を巡回し、苗木の生産、薬草、有機農業等についての技術指導及び講習会等を行っている。また、小学校の教員・児童を対象とした環境教育も実施している。 2000年度の予算は約75,000米ドルである。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同地域では、燃材の採取及び農地の拡大等で森林が急速に失われている。また、森林の減少による水源の枯渇や表土流失等の問題が深刻になっている。配属先は農民等に対する植樹・植林の普及活動を行っているが、様々な面で改善の必要性があり、専門的知識を有する協力隊員の要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 普及員 (現地公用語) EXTENCIONISTA			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 各コミュニティが行っている、苗畑における苗木生産に関する技術的支援及びアグロフォレストリー普及のための講習会等を、5人の技術職員とともに担当する。また、1年から5年程度の期間に渡るアグロフォレストリーの実施状態を調査することが期待されている。 農業全般、特に有機農業に関する知識があれば活動を進める上で有利である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、国立農業高校・植林学科卒、28歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 県内の農民、婦人グループ及び配属先職員	
7) 訓練すべき言語 (スペイン語) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 米国・英国の資金援助により運営されている。以前は外国のボランティアを多く受け入れていたが現在は協力隊員のみ。				
条件	学歴、経験、資格、性別 実務経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (熱帯高原性気候) 乾期 11月～5月 雨期 6月～10月 ・気温 (10~30℃位) 任地の人口 (4万5千人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月31日

調査者名：多田 和夫

要請番号 (340 - 01 - 0 - 10)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
グアテマラ	(日本語) 植林 (職種コード 174)	○新規 ●交替	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Reforestacion	2代目		

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 林野庁 (現地公用語) Instituto Nacional de Bosques (INAB)
	2) 勤務先名 (日本語) 林野庁トトニカパン県事務所 (現地公用語) INAB Reion 6-3
	3) 勤務先住所 主要都市 (グアテマラシティ) から 190 Km INAB Reion 6-3 交通手段 (公共バス) で 4時間
	4) 事業内容及び予算 同庁の設立は96年。全国に9の支所と、その下に27の分所を持つ組織で、森林の保護及び植林の促進と森林管理 (伐採許認可、森林火災防止等) が主な業務である。職員数359名、2000年の同庁年間予算は約118万米ドル。トトニカパン事務所の業務予算は約9,700米ドル。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 保護の対象になっているグアテマラ樅 (学名: Abies Guatemalensis、俗名: Pinabete) に関するデータが殆どなく、調査の学術的指導が必要とされている。また、森林調査は長期間継続する必要があるため、継続的な派遣要請がされた。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術アドバイザー (現地公用語) Consultor	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 森林世帯調査、育苗方法の改善等への協力及び樹木に関する病害虫に関する助言を行う。全ての調査結果は林野庁のオフィシャルデータとして発表することを前提にしている。 また、植林の促進等当該地域での普及活動にも携わっていくことが求められている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、WINDOWS 95、98	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、所長、大卒 (農学)、35歳 その他技師2名、35歳、33歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 配属先技師、大卒 (農学部) 大学生地域住民
		7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 協力隊員2名が活動中 (森林経営、森林保護)	

条件	学歴、経験、資格、性別 大卒 (林学) 実務経験3年 (大学院含む) (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	---

生活	生活環境：気候 (熱帯高地性気候) 乾期 12月~4月 雨期 5月~11月 ・気温 (0~25℃位) 任地の人口 (8万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成12年7月26日

調査者名：古川正博調整員

要請番号 (364 - 00 - 1 - 06)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
パラグアイ	(日本語) 植林 (職種コード 174) (現地公用語) SILVICULTURA	●新規 ○交替 代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 農牧省教育局 (現地公用語) MINISTERIO DE AGRICULTURA Y GANADERIA, DIRECCION DE EDUCACION			
	2) 勤務先名 (日本語) カルロス・ファン農業学校 (現地公用語) INSTITUTO AGROPECUARIO CARLOS PFANNL			
	3) 勤務先住所 主要都市 (アスンシオン) から 140 Km INSTITUTO AGROPECUARIO CARLOS PFANNL 交通手段 (バス) で 2.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 15~20歳の男子学生165名が実習や理論の授業を通じて農業の実際を学ぶ全寮制の農業学校。学年は4, 5, 6年(日本の高校的)で修業年は3年である。果樹、野菜3ha、自給用の栽培18ha、植林20ha、農業機械部門の他図書館、運動施設等がある。年間予算は25億グアラニー			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) かつて農業機械の隊員が派遣され(56,57,61,H1,3)ていた経緯があり、当時のことを知るスタッフと教員として活躍中の教え子が協力隊要請が非常にプラスになったことから再び協力隊員に学生たちを触れさせ、新しい技術等を取り入れるために要請された。			
	2) 隊員の地位(日本語) 植林技術指導助手 (現地公用語) Instructor de Silvicultura			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 作業実習等で植林についての実践的技術を支援して行く。また授業のカリキュラム等についての相談も教員と共に進める場面も想定されるが、教員の助手として学生たちを支援していくことが主業務となる。カトリック系の運営方針に基づいており、全寮制ということで、学生への影響力にも相当な期待があり、教員宿舎を提供されるため宗教的な制限はないものの常識的な範囲で規律ある社会人としての活動が望まれる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 学校の備品、基本的な用具は整備されている。学校林20ha			
	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) 農業技師 GEVER AYALA氏ほか		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 全国から集まっている15歳から20歳までの学生	
7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語				
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) なし				
条件	学歴、経験、資格、性別 男性 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (亜熱帯性) 乾期 月~ 月 雨期 月~ 月)・気温 (0~40 °C位) 任地の人口 (3万 人)・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成12年11月8日

調査者名：武藤正太郎, 記入今井

要請番号 (131 - 01 - 0 - 01)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モロッコ	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181)	○新規 ●交替	1人	13年3次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Production de Peche	4代目		

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 漁業省 (現地公用語) Ministere des Peches Maritimes
	2) 勤務先名 (日本語) サフィ漁業技術学院 (現地公用語) Insutitut de Technologie des Peche Maritimes, SAFI
	3) 勤務先住所 Insutitut de Technologie des Peche Maritimes, 主要都市 (カサブランカ) から 260 Km 交通手段 (長距離バス) で 4時間
	4) 事業内容及び予算 漁業省管轄の全国に3校ある漁業学院のひとつである。現在漁業省では沿岸漁業の近代化を推進中であり、日本も資材・技術の両面で支援している。同学院では、沿岸トロール漁船で働く有資格者を要請教育する沿岸漁船士官科と機関士官科の2科があり食品加工学科も新設される。新しい校舎も完成し、移転中である。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 沿岸漁船士官科では漁労実習の教育効果を上げるため、過去の学生指導カリキュラムをレベルアップした。これに対応する指導教官の要請が必要となり、練習船の乗組員および指導教官に対する協力活動のため、同科に3代にわたり隊員が派遣されている。今後も練習船の乗船実習を通じて、継続した協力活動を求められての要請となる。
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導教官 (現地公用語) Formateur
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 練習船 AL MANALに乗船して、乗組員、学生に対して漁労装置・航海計器を使用して効果的な協力活動を行う。加えて学生への実習方法を効果的に行うため、漁具の改良、漁労計器を利用して漁獲量を上げる方法を模索していく。なお、乗船実習は一航海4~5日間の日程で定期的に行っている。それ以外は指導教官とともに漁具漁法の講義を行う。(指導教官への助言および指導)
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 練習船 AL MANAL (100t) は、日本政府の無償援助で導入され、船尾トロールおよび延縄操業実習を行える機能を備えている。乗組員10名・教官2名・学生12名の乗船が可能。製氷機搭載のため漁獲物を氷蔵。
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 甲板科航海主任 (アガディール高等漁業技術学院・ナント海運大学卒) 44才、教官経験18年。 一般教官 35才~45才
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 無し。	7) 訓練すべき言語 (フランス) 語

条件	学歴、経験、資格、性別 男性 海技士 (航海) 3級 (受入に不可欠な条件のみ記入) トロール乗船経験
----	--

生活	生活環境：気候 (半乾燥気候) 乾期 4月~10月 雨期 11月~3月) ・気温 (8~35℃位) 任地の人口 (40万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月31日

調査者名：山本るみ子

要請番号 (218 - 01 - 0 - 01)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ジブティ	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181)	●新規 ○交替	1人	13年2次 <input checked="" type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) PECHE	1代目		

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業・畜産・漁業省 (現地公用語) Ministere de l'Agriculture, de l'Elevage et de la Mer
	2) 勤務先名 (日本語) 漁業課 (現地公用語) Direction de l'Elevage et de la Mer
	3) 勤務先住所 Direction de l'Elevage et de la Mer 主要都市 (オボックはジブティ) から 80 Km 交通手段 (専用船) で 1時間
	4) 事業内容及び予算 漁業課は、農業・畜産・漁業省に属し、漁業全般に係る業務を行っている。年間予算は、約14千ドル。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 漁獲増産を目指し、漁業技術向上のために学校が設立されたが、講師不足のため、開講が遅れている。入学希望者の受付は既に始まっており、講師の配置が急務となっている。国内においては、人材が確保できていないため、今回の隊員要請となった。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 漁業技術補佐 (現地公用語) Assistant Technique	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 漁業技術学校におけるカリキュラム作成、授業、実習。漁獲後の処理および保存方法に関するアドバイスの実施。船外機や船体の保守、修理などを行うこともある。 伝統的な漁法に頼っている漁民たちに漁獲量増加に繋がるような技術を指導し、かつ適正漁法に関する理論と実技を通して自然保護に関する啓蒙活動を行う。 活動現場は、主にオボック市となるが、ジブティ市の漁獲販売関係機関を巡回し、魚の処理方法や保存方法の調査および的確な処理についてアドバイスすることも期待されている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 船外機付きボート(船外機はヤマハ製)、学校施設、釣り具、魚網などの漁具	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 具体的には学校開講後に決定予定。	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 小規模な投げ網や釣り具を用いて昔ながらの漁法を行う漁民。20~40歳代。
7) 訓練すべき言語 (フランス) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 農業・畜産の各部門には、JICAの専門家が1名とフランス人技術者が複数名。漁業部門には、現在のところ外国からの技術者は派遣されていない。		

条件	学歴、経験、資格、性別 男性 小型船舶4級 (受入に不可欠な条件のみ記入) 実務経験
----	---

生活	生活環境：気候 (亜熱帯性気候) 乾期 6月~10月 雨期 11月~3月 ・気温 (40℃位) 任地の人口 (63 人) ・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月22日

調査者名：三浦 和紀

要請番号 (241 - 01 - 0 - 04)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
マダガスカル	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181)	●新規 ○交替	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Appareux et methodes de peche	1代目		

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 漁業水産資源省 (現地公用語) Ministere de la peche et des ressources halieutiques
	2) 勤務先名 (日本語) マジュンガ支局 (現地公用語) Circonscription de de la peche et des ressources halieutiques de Mahajanga
	3) 勤務先住所 主要都市 (アンタナナリボ) から 500 Km Circonscription de de la peche et des ressources 交通手段 (航空機) で 1時間
	4) 事業内容及び予算 当国最大の漁業生産地であるマジュンガ州の、水産分野における行政一般を実施している。企業漁業の監督が主であったが、近年は伝統漁業の振興にも力を注いでいる。マジュンガ州全体で25人の支局員。99年度予算は約120万円。

要請概要	1) 要請理由 (目的) マジュンガ市は、主に輸出向けの企業漁業によるエビの水揚げ地として重要な位置にあるが、近年エビの生産が頭打ちになっていることから、零細・伝統漁業の振興が重大な課題となってきた。一方で、漁民の技術は非常に低いレベルにある。
	2) 隊員の地位 (日本語) 伝統漁業開発プランナー (現地公用語) Planificateur de peche
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 現況、伝統漁民は無動力の木船を用い、ごく小規模の漁具 (1本釣り、刺し網など) を使用して、いわば原始的な手法で漁に携わっている。これらの漁具・漁法の改善を提案し、漁民に指導・普及していくことが期待されている。漁具漁法に関する基礎的な知識があれば、特に高度な技術は必要としないが、漁民とともに粘り強く活動することが求められる。実務経験があればなお可。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) マジュンガ支局課長 (1人) 50歳、大卒、1977年入省、 JICAでの日本研修経験あり。
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 伝統漁民の技術レベルは低い。 20歳代から30歳代。
	7) 訓練すべき言語 (フランス) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 日本の海外漁業協力財団のエビ資源調査が、2002年3月まで行われている。

条件	学歴、経験、資格、性別 男性 水産高校卒又は (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (漁業生産系学科)
----	--

生活	生活環境：気候 (熱帯) 乾期 5月～10月 雨期 11月～4月 ・気温 (30℃位) 任地の人口 (15万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (316 - 01 - 0 - 01)

記入日：平成13年1月26日
調査者名：下藤 実調整員

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
チリ	(日本語) 漁業生産 (職種コード 181) (現地公用語) EXPERTO EN METODO Y APAREJOS DE PESCA	○新規 ●交替 2代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 内務省 (現地公用語) Ministerio de Interior			
	2) 勤務先名 (日本語) チャニャラル市役所 (現地公用語) I. Municipalidad de Chanaral			
	3) 勤務先住所 I. Municipalidad de Chanaral 主要都市 (コピアポ) から 170 Km 交通手段 (車) で 2時間			
	4) 事業内容及び予算 チャニャラルは、第2州と3州の境に位置し周囲を砂漠に囲まれた海沿いの人口4万人の小さな地方自治都市である。その行政機関である市役所は、地域の社会・経済・文化の振興を図り、住民の要求、必要性を検討し、その発展を担っている。年間予算は約US\$1,600,000			
要請概要	1) 要請理由 (目的) チリ国内における水産業の位置づけは鉱物輸出と並ぶ重要な産業であるが、地方の小都市においては、零細漁民に直接指導する人材を確保するのは財源的に難しいので、チャニャラル市内の3漁協に所属する零細漁民 (約250人) に対して、収入の増加および新たな収入源確保等の生活向上を図るため隊員の要請があった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術アドバイザー (現地公用語) ASESOR			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 市役所に勤務する企画調整課の漁業担当者およびチリ国内ボランティアと共に零細漁民に対しての生活向上のため、技術的アドバイスをおこなう。 業務内容は (1) 市場調査、新漁場の開拓、 (2) 新たな漁法の普及、漁獲向上のための漁具改良等。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 小型漁船、魚群探知機、GPS、漁港施設 (冷蔵庫、製氷器等)			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) JORGE PACHECO KROFF 30歳 課長 YERCO ZEPEDA ARAYA 28歳 課員		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 漁民	
7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 無し				
条件	学歴、経験、資格、性別 大卒 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (砂漠気候) 乾期 1月～12月 雨期 月～ 月 ・気温 (5~25℃位) 任地の人口 (14000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月29日

調査者名：恵原裕樹

要請番号 (028 - 01 - 0 - 08)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ラオス	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	○新規 ●交替	1人	13年2次 ☑絶対
	(現地公用語) Fish Culture	2代目		

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農林省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Forestry
	2) 勤務先名 (日本語) ルアンパバン県農林局ナルアン水産試験場 (現地公用語) Naluang Fishery Station, Agricultural and Forestry Direction, Luangprabang
	3) 勤務先住所 主要都市 (ヴィエンチャン) から 300 Km Naluang Fishery Station, Agricultural and Forestry 交通手段 (航空機) で 0.6時間
	4) 事業内容及び予算 農民への稚魚の販売と養殖指導に加え、北部農業短大の学生に対し実習指導を行っている。 扱っている魚種は、マゴイ、中国鯉、インド鯉、ローカル魚17種である。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 配属先では、現在、各種鯉、ローカル魚の採卵と稚魚育成技術の開発と向上が課題となっている。また、前任者が開始した農民による淡水魚養殖の拡大が予定されていることから、引き続き助言を行い養殖技術を少しでも定着させる必要があることから、今回の要請に至った。
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術指導員 (現地公用語) Technial Adviser
	3) 期待される具体的な業務内容及び求められる技術の範囲 ・ローカル種 (在来種) 及び鯉科の採卵研究と稚魚育成 ・農家への栽培巡回指導 (鯉の採卵や種苗育成を含む) 上記のほか、必要に応じて北部農業短大の学生に対する助言 (実験、実習、卒論作成) も行う。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 採卵・孵化施設、養殖池18 (親魚池6、親魚候補池1、稚魚育成池11)
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr.Kenchanh Pinthip(38歳) 北部農業短大 (ナボン) 卒 勤務17年 技術主任 (副場長) がカウンターパートで他に3人
	7) 訓練すべき言語 (ラオス) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 1999年1月~2001年7月JOCV養殖隊員1名

条件	学歴、経験、資格、性別 大卒 (水産) (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	--

生活	生活環境：気候 (亜熱帯) 乾期 11月~4月 雨期 5月~10月 ・気温 (15~30℃位) 任地の人口 (30万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月24日

調査者名：矢野 史俊調整員

要請番号 (040 - 01 - 0 - 04)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ネパール	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	●新規 ○交替	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Aquaculture	代目		
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Ministry of Agriculture and Cooperatives			
	2) 勤務先名 (日本語) ネパール農業研究評議会ポカラ水産センター (現地公用語) Nepal Agriculture Research Council, Fisheries Research Center, Pokhara			
	3) 勤務先住所 主要都市 (カトマンズ) から 200 Km Nepal Agriculture Research Council, Fisheries 交通手段 (飛行機及びバス) で 1.5時間			
	4) 事業内容及び予算 JICAプロジェクトにより建設されたセンター内の養殖施設及び市内の3つの湖(フェワ湖、ベグナス湖、ルパ湖)を利用して中国コイ、マゴイ等コイ科の魚やネパール在来淡水魚(サハラ、カトレ等)の養殖技術に係る試験研究を実施している。またコイ類の稚魚の地域養殖家への供給を実施している。年間予算840万ルピーうち事業予算500万ルピー。職員数52名			
要請概要	1) 要請理由(目的) 上記した3つの湖では24種の在来魚が棲息しているが、昨今、湖の水質の悪化等により数が減少している。このためセンターでは将来の生産販売のみならず種の保存の意味も含めこれらの在来魚の養殖技術について研究をすすめているが、その技術は確立されておらず、隊員の協力が求められている。また、今後在来種を保護していくためには、湖の環境保全が必要不可欠となってくるため、養殖家や一般市民に対する環境教育にも取り組み予定であり、これに対しても隊員のアドバイスが求められている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術吏員 (現地公用語) Technical Officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 主業務となる在来魚(在来魚の殆どはコイ科)の養殖技術確立については今後研究の余地が多く、同僚とともにアイデアを出しながら進めていく必要がある。隊員は淡水魚の採卵から稚魚生産及び湖でのケージ養殖という一連の技術について経験を持っていることが望ましい。また地域の養殖家に最適な養殖技術について指導助言をしながら環境への配慮についても啓発していく他、在来魚の保護を広く一般市民に啓発する目的でフェワ湖畔に在来魚の水族館を建設中であり、この水族館の立ち上げ・運営に係るアドバイスも求められている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 養殖池、養殖用ケージ、ボート、在来魚標本。その他稚魚生産に必要な水槽等の施設、飼料ペレット製造施設等あり。			
	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) ベグナスセンターには所長を含め30名の職員が勤務。この他フェワ湖に18名、ルパ湖に4名。職員はサイエンティスト、テクニカルオフィサー、テクニシャンに分類されサイエンティストは修士以上である。主として40才代、大卒のテクニカルオフィサーと共に業務にあたる予定。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 テクニカルオフィサー、テクニシャン。JICAプロジェクトが実施されていたこともあり技術レベルは比較的高い。	
7) 訓練すべき言語 (ネパール) 語				
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) JICAプロジェクト「淡水魚養殖計画」が1992年から1998年まで実施され多くの専門家が活動した。また1980年代及び90年代当初にかけて多数の協力隊員も活動した経緯があるが現在外国援助は無し。				
条件	学歴、経験、資格、性別 大卒(水産系) (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (亜熱帯気候) 乾期 10月～5月 雨期 6月～9月 ・気温 (5~35℃位) 任地の人口 (95000人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月23日

調査者名：後藤 晃

要請番号 (046 - 01 - 0 - 04)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
フィリピン	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	●新規 ○交替	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Aquaculture	代目		

配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 高等教育委員会 (現地公用語) Commision on Higher Education
	2) 勤務先名 (日本語) ラグーナ工業技術州立大学 (現地公用語) Laguna State Polytechnic College - Los Banos Campus
	3) 勤務先住所 主要都市 (マニラ) から 50 Km Laguna State Polytechnic College - Los Banos 交通手段 (バス) で 2時間
	4) 事業内容及び予算 マニラ南部に広がるラグーナ湖の南岸にある州立大学の分校で学生数は高校生600人、大学生1300人、年間予算2,300万ペソ。水産学部は学生127人、年間予算は700万ペソを要請中、その内25万ペソがプロジェクト予算としている。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 現在同大学水産学部では1.ティラピア種の孵化効率向上 2.鯉の大型化を進め、味付けをして缶詰加工研究プロジェクトが進行中である。特に孵化後の生存率が低いため、ティラピア稚魚の高い需要に応えられていないことから孵化・孵化後の稚魚管理改善を強く希望していることから隊員の要請となった。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 養殖技術者 (現地公用語) Aquaculturist	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ラグーナ湖の水質・水温等の検査、ティラピア孵化後の稚魚の管理方法等を調査し、現在低い稚魚の生存率を改善する。 従って、水質の検査、淡水系稚魚の孵化・育成の知識・経験が求められる。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンクリート実験池、囲い込みネット	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2人、大卒、経験15~20年、Aquaculturist、40才 Ms. Nilda S. Alforja (写真左端)、 Ms. Maritez G. Ortanez (写真左から2人目)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 同左及び学生
7) 訓練すべき言語 (英語/タガログ) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 特になし		

条件	学歴、経験、資格、性別 大学卒 (水産) (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	---

生活	生活環境：気候 () 乾期 12月~5月 雨期 6月~11月 ・気温 (25~35℃位) 任地の人口 (3.4万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年2月26日
調査者名：井戸 さつき

要請番号 (052 - 01 - 0 - 13)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
スリ・ラン カ	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	○新規 ●交替 代目	人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Aquaculture			
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 漁業水産資源開発省 (現地公用語) Ministry of Fisheries and Aquatic Resource Development			
	2) 勤務先名 (日本語) ダンブッラ養殖開発センター (現地公用語) Dambulla Aquatic Resources Development Centre			
	3) 勤務先住所 主要都市 (コロンボ) から 160 Km Dambulla Aquatic Resources Development Centre 交通手段 (バス) で 4時間			
	4) 事業内容及び予算 インド鯉、中国鯉、真鯉およびテラピア及び固有種ヒリカナヤに関する採卵、孵化、稚魚(2.5cm)から幼魚(7.5cm)に至るまでの養魚および放流と配給を行う。また、地域農民への訓練、普及も行っている。職員は所長1名、技術者1名、アシスタント2名、ドライバー1名、倉庫管理者1名、労務職員20名、秘書1名。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 鑑賞魚の養殖を発展させることにより、地域養殖漁民の収入向上が期待されている。当該センターに鑑賞魚についての養殖技術を指導できる技術者がいないことから、養殖技術の導入と技術スタッフのレベルの向上が求められた。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術員 (現地公用語) Technical Staff			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 特に淡水魚・金魚の養殖、技術移転およびその確立。養魚場ならびに付帯設備の維持管理、機械の操作管理。業務は食用魚および金魚に関するブリーディング、ナーサリング、レアリング、カルチャリングの4段階すべてに及ぶ。また購入予定であるベレット造粒機の使用管理、ならびに有効活用が期待されている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 親魚池20、養成池10、稚魚池10、産卵・孵化池10、孵化器2、ポータブルプール5、トラクター1、ポンプ1、草刈り機1、コンピューター (ウィンドウズ3.1) 1、顕微鏡1、D.Oメーター1、発電機1			
条 件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr.Ratunayake 大学卒 (生物科学) 経験6年、技術員、37歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 カウンターパートの他、アシスタントが2名。 29歳・31歳。 食用養殖の経験4年。鑑賞魚養殖の経験なし。	
	7) 訓練すべき言語 (シンハラ) 語			
生 活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 国連食糧農業機関 (FAO) から1997年8月より2ヶ月間、短期専門家 (インド人) が養殖技術を指導。アジア 開発銀行、マハウエリ開発省、ハーバーコーポレーションのファンドにより養殖池、注水路、排水溝、沈殿池を修			
	学歴、経験、資格、性別 大卒 (水産・生物学系) 養殖経験3年以上 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活環境：気候 (熱帯モンスーン) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月) ・気温 (°C位) 任地の人口 (434000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)				

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成12年8月16日

調査者名：中元調整員/杉本浩康隊員

要請番号 (235 - 00 - 1 - 01)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ケニア	(日本語) 養殖 (現地公用語) AQUACULTURE	●新規 ○交替 1代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(職種コード 182)			

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業、地方開発省 (現地公用語) Min. of Agriculture and Rura Deveropment
	2) 勤務先名 (日本語) 水産局 鱒養殖場 (現地公用語) Fisheries Trout Farm and Hatchery
	3) 勤務先住所 主要都市 (ニエリ) から 20 Km Fisheries Trout Farm and Hatchery 交通手段 (公共バス) で 0.5時間
	4) 事業内容及び予算 国内に唯一ある水産局直轄の鱒専門の養殖場でニジマスの孵化から行い、ニジマス養殖を地域に普及させる活動も行っている。施設は英国が建造した充分なものでケニア政府が後を引き継いだ形である。孵化場と親魚用池が別れている。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 国内唯一の国営ニジマス養殖場であり地域への養殖普及を主な活動としているが現地職員の机上の知識はあるが実践技術が不足しているため非効率な養殖となっている。そこでニジマス養殖経験のある隊員からの技術指導を期待しての要請となった。	
	2) 隊員の地位 (日本語) ニジマス養殖技術者 (現地公用語) Trout aquaculture officer	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員は養殖場と約17km離れた孵化場を行き来しながらニジマス養殖について現地職員に指導する。具体的には人工受精から出荷までの養殖全般、孵化場においてegg stage におけるシルト問題解決、自家製餌料の開発などであるためニジマス養殖の実務経験が必要である。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢
	7) 訓練すべき言語 (英) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 水産局で養殖隊員1名が活動中	

条件	学歴、経験、資格、性別 専門卒 (水産学) (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	--

生活	生活環境：気候 (j高原気候) 乾期 3月~4月 雨期 5月~2月) ・気温 (10~25℃位) 任地の人口 (約10万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月12日

調査者名：中元則晶／杉本浩康

要請番号 (235 - 01 - 0 - 02)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ケニア	(日本語) 養殖 (職種コード 182) (現地公用語) AQUACULTURE	○新規 ●交替 4代目	1人	13年2次 <input checked="" type="checkbox"/> 絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業、地域開発省 (水産局) (現地公用語) Min. of Agriculture And Rural Development (Fisheries)			
	2) 勤務先名 (日本語) 水産局ニャンダルア県事務所 (現地公用語) Nyandarua District Fisheries Office			
	3) 勤務先住所 Nyandarua District Fisheries Office 主要都市 (ナイロビ) から 約180 Km 交通手段 (公共交通機関) で 3 時間			
	4) 事業内容及び予算 県営養殖場の運営および地域農民への水産業 (養殖) の普及と技術指導。ライセンス発行等。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) エルニーニョで壊滅状態になった県養殖場の再建が前任隊員により進行しているが引き続きこの協力が必要であると同時に管轄地域の養殖農家への技術指導に人材が不足しているため継続して隊員の要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 水産普及員 (現地公用語) District Fishereis Officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 養殖場の再建/整備への協力が赴任時期により異なってくると想われるがその時点での必要な活動を行う。また、水産局の主活動として地域住民への養殖普及および既養殖農家への技術指導を地域を巡回して行う。現実問題として養殖に必要なコストの大半を占める餌料供給が単独会社の独占となっていることから生産コストが高くなり養殖を躊躇するあるいは開始しても中断、廃業といった状況がくり返されている現状を改善するためエサの開発にも期待が寄せられている。歴代隊員もトライしてきたが再考していない。鱒養殖 (特にニジマス) の養殖実務経験のあることが望まれる。また、セラピアの知識、経験があれば尚良い。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr. GITAU、高卒、42才、水産局職員 経験約15年 韓国、日本 (平成11年度地方公共団体受入海外技術研修員) で研修経験あり		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 30~60才の農民、養殖家 技術レベルは高くない。経験と勤で養殖を実践している。	
7) 訓練すべき言語 (英) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 欧米諸国から援助はあるが継続的なものではない。養殖隊員1名が派遣中。				
条件	学歴、経験、資格、性別 男性 水産高卒又は大卒 (水産系) (受入に不可欠な条件のみ記入) 鱒養殖実務経験3年			
生活	生活環境：気候 (温暖) 乾期 5月~2月 雨期 3月~4月 ・気温 (10~25℃位) 任地の人口 (約7万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月20日

調査者名： 畠中 道子

要請番号 (241 - 01 - 0 - 02)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
マダガスカル	(日本語) 養殖 (職種コード 182) (現地公用語) Aquiculture	●新規 ○交替 代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農業省 (現地公用語) Ministere de Agriculture			
	2) 勤務先名 (日本語) アヌシブリブリ種子センター (現地公用語) Centre Multiplicateur de Semences Anosiboribory			
	3) 勤務先住所 Centre Multiplicateur de Semences 主要都市 (アンバトラザッカ) から 60 Km 交通手段 (タクシー又はバス) で 時間			
	4) 事業内容及び予算 1982年に仏の協力により設立。87年より予算的には農業省から独立し独立採算制を採用。3名の公務員が勤務。常勤労働者・技術者55名。農繁期は臨時雇いが100名程度。年間予算は約10億MFG。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同センターは米の種子センターであるが、事業の多角化を試みており、米の生産の他、果樹栽培、鯉やテラピアの養殖 (約100,000匹)、ガチョウの生産販売も行っている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 養殖技術者		(現地公用語) technicien en pisciculture	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同センターでは鯉・テラピアの養殖を試みているが、担当者は専門の技術者ではないので、生産量・方法等に問題がある。一方、各農家では水田に放流し、販売または自家消費するための稚魚のニーズが急増しており、センターでは対応できない状況にある。(1haあたり約50尾を現在生産。販売価格は1尾約150MGF)。期待されている業務は以下のとおり 1) コイ及びテラピア内水面養殖の基本的技術を担当者へ指導、収穫増のための協力を行う。 2) 近郊農民による水田粗放養殖の普及支援			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 稚魚生産のための養殖池：0.1ha 養殖池：0.3ha			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) ANDRIAMASINORO Raharivololonisainana (女性) 養殖担当 (45歳)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 アヌシブリブリセンター養殖担当 漁業省普及員、地域農民	
	7) 訓練すべき言語 (フランス) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 個別専門家 (農業機械90年8月～94年7月、稲作機械化訓練99年2月から2002年2月) 単独機材 (種子増産用機材4、500万円)、			
	条件	学歴、経験、資格、性別 男性 水産高校卒又は (受入に不可欠な条件のみ記入) 大卒 (水産学部養殖系)		
生活	生活環境：気候 (温暖気候) 乾期 5月～10月 雨期 11月～4月 ・気温 (8~25℃位) 任地の人口 (50,000人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年3月3日

調査者名：永尾 裕幸

要請番号 (261 - 01 - 0 - 17)

国名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期
セネガル	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	● 新規 ○ 交替	1 人	13 年 2 次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Ostreiculture	6 代目		
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 漁業省 (現地公用語) Ministere de la Peche			
	2) 勤務先名 (日本語) ミシラ漁業センター (現地公用語) ファティック州フンジュン県トウバクータ郡			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ダカール) から 300 Km ファティック州フンジュン県トウバクータ郡 交通手段 (車輛) で 5 時間			
	4) 事業内容及び予算 零細漁業振興 (水産物経路開拓・漁具漁法の改良・水産物加工の品質向上・漁民の組織化) 及び地域の活性化を推進するために、1989年日本の水産無償資金協力で建設された施設である。年間予算は約5千万FCFA。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) トウバクータ近隣の4ヵ村で結成されているグループは、生食用の天然牡蠣収穫を行なっているが、近年、商業用サイズの資源が減少傾向にある。生牡蠣を商品として安定供給するために、養殖方法を実験し、養殖方法を確立するため。また、同時に資源維持の目的で、これら漁民に対して天然牡蠣の保護啓蒙やマングローブ水域の環境保護啓蒙活動を行なう必要がある			
	2) 隊員の地位 (日本語) 水産技術者 (現地公用語) Ingenieur en Ostreiculture			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 デルタ地域の漁村を巡回し、配属先技官や漁民と共に、その土地に適した養殖方法を確立することにある。現在までに棚採苗方式、筏式垂下養殖方式、ロープ方式と試行してきており、データを収集し、養殖技術の確立を行なう。また、牡蠣は岸のマングローブの根に付着するが、多くの村では牡蠣の大小に関わらず、根ごと切り出す方法を取っており、マングローブの保護や牡蠣の乱獲を防止する啓蒙活動を行なう。養殖に関連した学校を卒業しているか、養殖関連の実務経験があることが望ましい。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 水温計、光学塩分野濃度計、顕微鏡、プランクトンネット、採水計、計り、ノギス			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 配属先技官 1名 水産局技官 1名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 牡蠣グループの代表者 漁民 20~50歳	
	7) 訓練すべき言語 (仏、セレール) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) トウバクータ村にJOCV隊員 (保健婦1名、村落開発普及員1名) を派遣中			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境：気候 (ステップ気候) 乾期 11月~6月 雨期 7月~10月 ・気温 (20~45℃位) 任地の人口 (3,000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成12年10月28日

調査者名：松本マツノ 橋田 健司

要請番号 (310 - 00 - 1 - 13)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ボリヴィア	(日本語) 養殖 (職種コード 182) (現地公用語) Piscicultura	○新規 ●交替 2代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農牧業・農村開発省 (現地公用語) Ministerio de Agricultura, Ganaderia y Desarrollo Rural			
	2) 勤務先名 (日本語) ボリヴィア水産開発研究センター (現地公用語) CIDAB (Centro de Investigacion y Desarrolla Acuicola Bolivia)			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ラパス) から 112 Km CIDAB (Centro de Investigacion y Desarrolla 交通手段 (バス) で 2 時間			
	4) 事業内容及び予算 ニジマスの生産、種苗生産、ニジマスの加工品生産、小湖沼調査、 養殖従事者への講習会を通し資質の向上と普及を図っている。 予算は約109,000ドル			
要請概要	1) 要請理由 (目的) ニジマス用配合飼料の品質・生産性の向上を図ることや加工品の品質・売り上げの向上等、生産全般の指導及び助言が引き続き必要とされていることや魚病診断技術の指導や3倍体全雌作出の事業化等への新たな計画が打ち出されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) アドバイザー (現地公用語) Asesor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 有用な配合飼料開発のための知識及び一般成分分析 (蛋白質・脂質・灰分・水分等) 技術、加工品の品質向上及び新製品開発のための知識、経験が必要とされている。また、魚病診断 (ウイルス病を除く) のための技術 (病原体分離・培養や対策処置の知識及び経験) や魚病防疫に関する知識が求められている。優良品種作出のための育種計画指導も期待されているが、PCR法等の技術は必要ない。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一般成分分析室 (食品分析室)、水質分析室、生物実験室 (魚病診断を含む) の3室が同センターに設置されている。(添付資料参照)			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、大学卒 (化学学部)、経験5年 同センター生産部・部長 37才		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 中・高卒程度 34~37才 同センターにおいて3~7年の勤務	
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 長期専門家1名 (ニジマス養殖普及・2001年8月まで)、 協力隊員 (11/2次隊・農業協同組合)			
	条件	学歴、経験、資格、性別 実務経験2年 (養殖事業関連) 単車免許 (小型以上) (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境：気候 (高山・寒冷気候) 乾期 4月~9月 雨期 10月~3月) ・気温 (-3~12℃位) 任地の人口 (600 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成12年7月3日

調査者名：錦織祐子

要請番号 (322 - 00 - 1 - 03)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
コスタ・リ カ	(日本語) 養殖 (職種コード 182)	●新規 ○交替	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Piscicultura	代目		

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 地下水・灌漑排水事業団 (現地公用語) Servicio Nacional de Aguas Subterráneas, Riego y Avenamiento (SENARA)
	2) 勤務先名 (日本語) カーニャス地方事務所 (現地公用語) SENARA de Cañás
	3) 勤務先住所 主要都市 (サン・ホセ) から 175 Km SENARA de Cañás 交通手段 (バス) で 4時間
	4) 事業内容及び予算 同配属先は、灌漑・排水システム及び洪水対策に係る調査・施工・管理・開発を司る農牧省管轄の公的機関である。これら事業は持続可能な開発をかんがみつつ、地域農業者の生産性向上及び地域経済活性化に寄与する役割を担っている。年間予算は約380万米ドル。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同地域は米、さとうきびが主たる生産物であるが、収入は頭打ち状態にある。最近、同地域にある一大企業の成功を見て、テラピア養殖で活路を見い出すべく灌漑用水の利用を申請してくる農業者が増えている。同事務所は、事前に養殖に利用可能な水量を把握し、各農業者の養殖可能規模を割り出す必要に迫られている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 養殖技術アドバイザー (現地公用語) Asesor en Piscicultura	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 いわゆる養殖そのものの技術を教えるための要請ではない。主な業務は、養殖を始めるにあたっての実施可能規模及び必要水量を割り出すことである。同事務所職員とともにテラピア養殖を始めようとする各農家を巡り、農業者と協議しながらその可能規模、必要水量を測る。現在灌漑用水は主に農作物栽培のために利用されている。テラピア養殖の導入による水量不足を防ぐため、灌漑による供給水量を制御するための事前調査が必要となるが、養殖に詳しい職員がいないため、今回の要請となった。土木技師はいるため、測量や設計の仕事は含まない。養殖を知る者として見積り及び情報提供できればよい。農業者は中小規模であり、養殖も大規模なものではない。一つの池の表面積が10×10 程度。現在20件程の申請があるが、今後も増えるものと見込まれている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 業務上特になし	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1人 大卒 (農業) 経験20年 48歳男性	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 各農業者 (30人程)
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JICA開発調査「テンピスケ川中流域農業総合計画」推進中	
	条件 学歴、経験、資格、性別 実務経験3年 (受入に不可欠な条件のみ記入)	

生活	生活環境：気候 (亜熱帯) 乾期 12月～4月 雨期 5月～11月 ・気温 (25 ℃位) 任地の人口 (2.4万 人) ・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年3月16日

調査者名： 仲間 和男

要請番号 (355 - 01 - 0 - 10)

国名	職 種 名	区 分	受入希望人数	派遣希望時期
メキシコ	(日本語) 養殖 (現地公用語)	(職種コード 182) PSICULTURA	1 人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
		●新規 ○交替 1代目		

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語)	ベラクルス州テンポアル市役所		
		(現地公用語) Honorable Ayuntamiento Constitucional de Tempoal, VERACRUZ		
	2) 勤務先名 (日本語)	ベラクルス州テンポアル市役所		
		(現地公用語) Honorable Ayuntamiento Constitucional de Tempoal, VERACRUZ		
	3) 勤務先住所	主要都市 (メキシコ市) から 320 Km Honorable Ayuntamiento Constitucional de 交通手段 (バス) で 約4時間		
	4) 事業内容及び予算	<ul style="list-style-type: none"> ・テンポアル市は公共事業 (上下水道の整備、道路舗装等) の維持修繕、社会開発事業の強化を行っている。経済活性化のため養殖事業を開始し、新技術の導入を目指している。 ・1999年度予算は約2億円 (N\$ 18,726,513.00) 		

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域経済活性化のため、養殖普及推進事業を行っているが、並行して技術の導入が必要であり、隊員要請に至った。隊員は農村開発養殖事業指導員として、CHIYACAN湖養殖事業が順調に進展するよう適技指導にあたる。対象淡水魚種はティラピア、ニジマス。 		
	2) 隊員の地位 (日本語)	指導員 / ボランティア	(現地公用語)	ASESOR / VOLUNTARIO
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲	<ul style="list-style-type: none"> ・経済活性化のため、淡水魚養殖普及推進事業への協力支援。 ・養殖事業の現養魚技術の見直しと新技術の導入に対する協力支援。 ・養殖事業に関する養魚基礎知識の指導や新規養魚計画に対する技術協力支援。 ・養殖事業経費節減のため、各種養魚飼料づくりの指導に関する協力支援。 ・同地域にあるCHICAYAN湖の環境を利用できるプロジェクト計画への指導・協力支援。 		
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等	<ul style="list-style-type: none"> ・テンポアル市開発課の事務室及び事務用品、養殖事業に使用するボート等。 ・養殖事業普及推進のため、CHICAYAN湖周辺が隊員の研究現場となる。 		
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢)	<ul style="list-style-type: none"> ・JOSE DEL ANGEL GERONIMO (43歳 漁民グループ会長) ・SANTOS DEL A. GERONIMO (46歳 漁民グループ秘書) 		
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢	<ul style="list-style-type: none"> ・TEMPOAL市周辺と、TRES PALMAS村の漁民グループが指導対象。 教育水準：初等教育卒業程度 		
	7) 訓練すべき言語 () 語	スペイン		
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)	なし		

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)	実務経験2年
生活	生活環境：気候 (亜熱帯湿潤気候) 乾期 4月～7月 雨期 8月～10月 ・気温 (22℃位) 任地の人口 (約3.5万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)	

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年3月16日

調査者名： 仲間 和男

要請番号 (355 - 01 - 0 - 17)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
メキシコ	(日本語) 養殖 (職種コード 182) (現地公用語) PSICULTURA	●新規 ○交替 1代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) ベラクルス州タミアファ市役所 (現地公用語) Honorable Ayuntamiento Constitucional de Tamiahua, VERACRUZ			
	2) 勤務先名 (日本語) ベラクルス州タミアファ市役所 (現地公用語) Honorable Ayuntamiento Constitucional de Tamiahua, VERACRUZ			
	3) 勤務先住所 主要都市 (メキシコ市) から 約350 Km Honorable Ayuntamiento Constitucional de 交通手段 (バス) で 約5.0時間			
	4) 事業内容及び予算 ・タミアファ市地域開発総合事業を実施しているが、財政面では予算に乏しい。 ・同市は地域活性化のためタミアファ湖の環境整備を強化しており、海老養殖の増産を目指している。 ・1999年度予算は約100万円 (N\$ 100,000.00)			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ・タミアファ湖はメキシコ国内で重要な海産物宝庫地であり、湖周辺地域住民に多くの幸をもたらしている。近年、湖周辺の生態を無視した海産物乱獲が続き、海の幸は減る一方となった。地域住民が湖を大事にし、共生していけるよう、隊員から多くの助言を得たく、隊員要請に至った。隊員は海老養殖の増産を目標に活動する。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導員 / ボランティア (現地公用語) ASESOR / VOLUNTARIO			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・特に海老養殖に対する基礎指導等協力支援を行い、可能なら牡蠣養殖への技術協力指導を行う。 ・海老の生態学知識の指導等に対する協力支援を行う。 ・海老養殖事業の増産 (生産：年間50トン) に対する指導等協力支援。 ・海老養殖に関する先進技術等各種指導に対する協力支援。 ・地方貧困農村の漁民が湖と共生できる、海老養殖 (可能なら牡蠣養殖を含む) の技術指導等に対する協力支援。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・市環境保全課の事務室および同課が使用しているボート、養殖タンク、酸素ポンプ等全ての材料は使用可能である。高額な機材の購入・提供は検討しておらず、隊員には適技 (ローカル技術) の水準向上を段階的に検討して頂きたい。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) ・PEDRO MARTINEZ GONZALEZ (51歳 初等教育卒、TRES GARANTIAS 養殖指導員) ・DANIEL CASTRO ARAN (55歳 REFORMA S.C.I 漁業組合職員、牡蠣生産指導員)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 ・タミアファ湖周辺各コミュニティの漁民が指導対象。 技術レベル：基礎技術 (漁民：男女)	
7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし				
条件	学歴、経験、資格、性別 実務経験2年 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (亜熱帯湿潤気候) 乾期 4月～7月 雨期 8月～10月) ・気温 (23℃位) 任地の人口 (約2万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成12年7月26日

調査者名：古川正博調整員

要請番号 (364 - 00 - 1 - 07)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
パラグアイ	(日本語) 養殖 (現地公用語) PISCICULTURA (職種コード 182)	●新規 ○交替 代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 農牧省農牧普及局 (現地公用語) Ministeriode de Agricultura y Ganaderia ,Direccin de Extenci n Agraria			
	2) 勤務先名 (日本語) カニャーダ地区協同組合 (現地公用語) COOPERATIVO DE COMPANIA CA ADA			
	3) 勤務先住所 COOPERATIVO DE COMPANIA CA ADA 主要都市 (アスンシオン) から 141 Km 交通手段 (バス) で 3.5 時間			
	4) 事業内容及び予算 野菜の単一栽培による収入に頼るカニャーダ地区であるが、組合員が水源をうまく利用しながら丁寧な栽培を進めている。養殖は、条件を生かしきれずに中断していたものであり、協同組合幹部の了解も得られ、再起を目指している。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 中断しても、8面の池には水草が生い茂りながらも豊富な水が途切れなかった。一つは野菜畑に姿を変え、僅かな収入をもたらしているが、土地の利点を生かして始めたはずの養殖は専門知識がない為に進んでいない。そこで、もう一度協力隊員を要請し商業化を目標に取り組むことになった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 養殖技術指導員 (現地公用語) AsesorTecnico de Piscicultura			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 まず、現在ある8面の池のうち水草等の整備が必要な30m×50mのものを除いた小規模の池(8m×15m)で組合員と共にテラピアの飼育管理の基本から始める必要がある。今もいくらか生息しており、時々捕獲して食べたりしているということなので、商品としての価値を認識してもらうことから始めて、飼育管理、稚魚飼育管理、種苗生産技術等の支援の他、将来的には商業化に向けて普及、宣伝をして市場を確保して行く必要がある。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 池8面(50×30m、8×15m3面、8×8m規模4面)			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 組合員 Fredy Ovelar氏 (30代)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 約10家族の組合員30代から50代	
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	条件	学歴、経験、資格、性別 男性 淡水魚養殖の知識と若干の経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境：気候 (亜熱帯性) 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月)・気温 (0°40 °C位) 任地の人口 (5000 人)・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (364 - 00 - 1 - 08)

記入日：平成12年7月26日

調査者名：古川正博調整員

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
パラグアイ	(日本語) 養殖 (職種コード 182) (現地公用語) PISCICULTURA	●新規 ○交替 代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 国立協同組合助成院 (現地公用語) Instituto Nacional de Cooperativismo			
	2) 勤務先名 (日本語) ニーニョハス協同組合 (現地公用語) Cooperativa Ni oJesus			
	3) 勤務先住所 Cooperativa Ni oJesus 主要都市 (アスンシオン) から 125 Km 交通手段 (バス) で 3時間			
	4) 事業内容及び予算 約3750名の組合員が加入する協同組合の傘下にあるプリメロ・デ・マルソ地区の支援するプロジェクトで、22名の組合員が独自に1億8千万クアニーの融資を受けて池を建設し養殖を始めた。現在はトマト、ピーマンなどを輸出用に栽培し、収入を得ている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 天候に左右されやすい野菜栽培を補うために、年間を通じて需要のあるティラピアの養殖に着目、商業化を目指して22名の組合員が共同で取り組んでいる。しかし、専門的な知識がないまま今後の管理に不安を抱えており、プロジェクトの成功のために協力隊員の支援を要請することになった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 養殖技術指導員 (現地公用語) Asesor Técnico de Piscicultura			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 淡水魚のティラピアの養殖を軌道に乗せて商品化を成功させ、市場を確保できれば需要は相当期待できる。組合員のこうした期待を込めたプロジェクトは始ったばかりであるが、組合員に専門知識はない。融資を受けて踏み切っただけに皆真剣である。組合員を支援する隊員には、飼育管理の他、稚魚飼育管理、種苗生産技術等が期待される。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 8m×40m、水深1.5mの池4面。資材倉庫1。			
条件	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 農業技師 LIDER MEDINA氏 (41) ほか		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初心者の組合員22名 (40~50代)	
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語			
生活	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし			
	条件 学歴、経験、資格、性別 男性 淡水魚養殖の知識と若干の経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (亜熱帯性気候) 乾期 月~ 月 雨期 月~ 月 ・気温 (0~40℃位) 任地の人口 (700 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成12年8月8日

調査者名：内藤紀雄

要請番号 (352 - 00 - 1 - 11)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ジャマイカ	(日本語) 水産資源管理 (職種コード 193) (現地公用語) Fisheries Research Officer	●新規 ○交替 1代目	1人	13年2次 <input checked="" type="checkbox"/> 絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) モンテゴベイマリンパーク (NGO) (現地公用語) Montego Bay marine Park Trust			
	2) 勤務先名 (日本語) 同上 (現地公用語) 同上			
	3) 勤務先住所 主要都市 (モンテゴベイ) から 市内 Km 同上 交通手段 () で 時間			
	4) 事業内容及び予算 モンテゴ湾国立海洋公園は1991年NRCA (天然資源保存庁) より海洋公園管理の依頼を受け設立され、モンテゴ湾の15.3キロ平方メートルを対象に、沿岸海洋環境の保全と海洋資源の再生を目的としている。年間運営費はUS\$250,000である。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 海洋公園内では、伝統的に二つの漁民グループがサンゴ礁に生息する魚の漁獲で生計を立ててきた。その漁獲高は、海岸の埋立や流入河川からのゴミや泥の流入による沿岸環境の悪化等で年々減り続けてきた。この事態に対し、海洋公園としては、漁具、漁期の規制、親魚保護等を通じ、資源の保護と回復を図りながら、漁民の生計も維持できるような漁民に対し技術指導を行う人材を必要としている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 水産研究担当官 (現地公用語) Fisheries Research Officer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1) 海洋公園内の基礎的な環境データの調査、収集、分析 2) 海洋公園内の資源量、漁獲量、漁獲強度等のデータ収集、分析等水産資源調査全般 3) 上記1)、2)に基づいた漁民に対する水産資源の保全と利用のための技術指導 4) 将来における水産養殖の可能性の調査 以上の項目の調査と技術指導を、数代の隊員により、マリンパークのScience Officerと相談しながら、他の機関の協力も得て計画し、進めて行くこととなる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 調査船、トラック、パソコン、潜水用機材 (Scuba Diving用機材)、視聴覚機材			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名 高校卒 普及担当官 20才代 2名 高校卒 公園管理官 20才代 合計3名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 海洋公園区域に漁場がある零細漁民、学歴は小学校程度、年齢は20才代より50才代まで。	
	7) 訓練すべき言語 () 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) US Peace Corp が1名派遣予定、分野は地域住民に対する環境教育 USAID が Ridge to Reef 計画で、沿岸環境保全と流入河川の流域管理に今年から4年間協力の予定			
	条件	学歴、経験、資格、性別 水産学部卒。水産資源管理、水産養殖分野での3年程 (受入に不可欠な条件のみ記入) 英語能力検定 免許		
生活	生活環境：気候 () 乾期 月～月 雨期 月～月 ・気温 (°C位) 任地の人口 (82,000 人) ・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成12年7月25日

調査者名：川本 晃子

要請番号 (043 - 00 - 1 - 04)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
パキスタン	(日本語) 木工 (職種コード 211) (現地公用語) Carpentry	●新規 ○交替 代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) サルゴダ職業訓練校 (現地公用語) Sargodha Institute of Technology			
	3) 勤務先住所 Sargodha Institute of Technology 主要都市 (イスラマバード) から Km 交通手段 (車) で 3時間			
	4) 事業内容及び予算 クリスチャン系NGOの経営する2年制の男子職業訓練校で、木工、冷凍機器・空調、電子機器、機会、ラジオ機器修繕の5コースがある。生徒全体数は110人で年齢層は16~20歳が多く、教師は13人である。各コースの生徒は卒業後、同市内または首都圏で技術を生かし仕事に就いている。年間予算約430万円。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 木工技術だけでなく市場のニーズにあわせた製品開発で生徒の収入向上に結びつく授業を目指しているが、製品開発まで指導できる人材がないため隊員要請となった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・生徒に対する木工デザイン及び木工技術の指導がメインである ・カウンターパートへの助言 ・木工製品の質の向上及び製品開発 (椅子、机、ベッド、タンスなど家具全般) ・開発を行った後は商品化・販売も計画している			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Band saw, wood turning lahe, Hand power circular saw等必要な工具はそろっている。 (別添リスト参照)			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名インストラクター (本職業訓練校卒業生) 経験10年、30歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 カウンターパート及び 生徒 (16歳から24歳ぐらい) (初心者)	
7) 訓練すべき言語 (英語) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし				
条件	学歴、経験、資格、性別 男性 高卒以上 (受入に不可欠な条件のみ記入) 3年~5年程度の実務経験			
生活	生活環境：気候 (亜熱帯) 乾期 10月~6月 雨期 7月~9月 ・気温 (3~48℃位) 任地の人口 (1百万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年3月1日

調査者名：内牧 哲次 記入今井

要請番号 (131 - 01 - 0 - 12)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モロッコ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Menuiserie	○交替 2代目		

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 社会開発・連帯・雇用・職業訓練省 (現地公用語) <u>Ministere du Developpement Sociale, de la Solidarite, de l'Emploi et de la</u>
	2) 勤務先名 (日本語) 国民共済事業団アミズミズ実技訓練校 (現地公用語) <u>Centre de Formation par Apprentissage a Amizmiz.</u>
	3) 勤務先住所 主要都市 (マラケシュ) から 70 Km Centre de Formation par Apprentissage a 交通手段 (長距離タクシー) で 1時間
	4) 事業内容及び予算 社会開発省の国民共済事業団が全国に配置している、若年低所得者層の就業機会増大のための職業訓練校の一つ。国民共済事業団の機構改革・教育方針変更にともない、即戦力となる卒業生を育成するためにより実践的・実務的な授業内容となった。当団は予算額が極端に少ない。当校は自動車整備科・木工科から成る。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 新体制下の今年度は3ヶ月間の学校での教育と6ヶ月間の研修となっている。また、限られた予算と機材・材料の有効利用をはかり、将来木工職人を目指す生徒への授業プログラム作成はもとより、当校木工科運営に助言・協力する必要がある。木工職人を養成することで、若年層の就業はもとより地場産業の底上げを促し、地域の生活水準の向上につなげるため、引き続き隊員を要請している。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 職業訓練官 (現地公用語) <u>Formateur</u>	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 活動の主体はあくまでも生徒であり、彼等に木工職人として自立できる力を与えるため、同僚らと協力してデッサン・実習・理論の授業を行う。基本的木工工作機械や手工具を扱い、口頭で理論の授業及び実習が出来ることが前提となる。中でも国籍を問わず共通言語となるデッサンは、活動上必要不可欠である。当地の家具は実用には十分耐えるものが出回っているが、基本的な技術等まだまだ改善されるべき点は多く、少ない予算、授業時間ではあるものの隊員の工夫により効果を上げることが必要とされている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 帯のご盤 (要修理) コンピネーション (要修理) 手工具については前任隊員が支援経費により購入しているが、十分とは言えない。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚木工訓練官一名 40歳 木工歴10年	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 15歳から20歳までの男子生徒。 教育レベルは中学校程度。
		7) 訓練すべき言語 (フランス) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 無し	

条件	学歴、経験、資格、性別 実務経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)
生活	生活環境：気候 (半乾燥気候) 乾期 4月～10月 雨期 11月～3月 ・気温 (0~40℃位) 任地の人口 (2万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年3月1日
調査者名：内牧 哲次 記入 今井

要請番号 (131 - 01 - 0 - 13)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モロッコ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規 ○交替	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Menuiserie	2代目		

配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 社会開発・連帯・雇用・職業訓練省 (現地公用語) <u>Ministere du Developpement Sociale, de la Solidarite, de l'Emploi et de la</u>
	2) 勤務先名 (日本語) 国民共済事業団セフロ木工実技訓練校 (現地公用語) <u>Centre de Formation par Apprentissage.</u>
	3) 勤務先住所 主要都市 (フェズ) から 30 Km <u>Centre de Formation par Apprentissage.</u> 交通手段 (長距離タクシー) で 0.5時間
	4) 事業内容及び予算 社会開発省の国民共済事業団が全国に配置している、若年低所得者層の就業機会増大のための職業訓練校の一つ。98年までは2年制で運営されていたが、国民共済事業団の機構改革・教育方針変更にとともに、より実践的な授業内容に変更になるとともに、履修期間も9ヵ月と短縮された。当団は予算額は極端に少ない

要請概要	1) 要請理由 (目的) 99年9月から国民共済事業団の一部の訓練校が新体制のもとで動き始めた。当校は教員数、機材数ともに充実しているが、古い体制時にはそれらが十分に活用されず、予算不足・材料不足で生徒に対しても十分な授業が行われていたと言いが難い。9月以降は限られた予算と機材・材料の有効利用をはかり、将来木工職人を目指す生徒への、新方針下での授業プログラム作成はもとより、当校木工科運営に助言・協力することを
	2) 隊員の地位 (日本語) 職業訓練官 (現地公用語) <u>Formateur</u>
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 活動の主体はあくまでも生徒であり、彼等に木工職人として自立できる力を与えるため、同僚らと協力して授業・実習を行う。基本的木工工作機械や手工具を扱い、口頭で理論の授業及び実習が出来ることが前提となる。中でも国籍を問わず共通言語となるデッサンは、活動上必要不可欠である。当地の家具は実用には十分耐えるものが出回っているが、その質は低いレベルで満足されており、既存の家具製作だけをとっていても今後改善されるべき点は多い。それに加え、同僚とともに市場のニーズに合った新しい家具の発案、製作を行えば、生徒のモチベーション高揚にもつながり、隊員の存在意義はさらに大きくなる。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 帯のこ盤 丸のこ盤 手押カンナ盤 自動一面かん盤 自動ダボ穴あけ機 自動サンダー 手動プレス 各種木工手工具 等
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚訓練官は、木工科2名 電気科1名 語学科 (国語・仏語) 1名、それぞれ35~40歳
	7) 訓練すべき言語 (フランス) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 人的援助はされていないが、米国のNGO (カトリックリリーフサービス) により、木工工作機械が大量に供与されている。

条件	学歴、経験、資格、性別 男性 実務経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	--

生活	生活環境：気候 (半乾燥気候) 乾期 4月~10月 雨期 11月~3月 ・気温 (0~40℃位) 任地の人口 (6万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年3月1日

調査者名：内牧 哲次 記入 今井

要請番号 (131 - 01 - 0 - 14)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
モロッコ	(日本語) 木工 (職種コード 211) (現地公用語) Menuiserie	●新規 ○交替 代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 社会開発・連帯・雇用・職業訓練省 (現地公用語) Ministere du Developpement Sociale, de la Solidarite, de l'Emploi et de la			
	2) 勤務先名 (日本語) 国民共済事業団エルケラデスラグナ支局職業訓練校 (現地公用語) Delegation d'El Kelaa des Sraghna, Centre Formation Professionnelle.			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ラバト) から 320 Km Delegation d'El Kelaa des Sraghna, Centre 交通手段 (バス) で 6時間			
	4) 事業内容及び予算 社会開発省の国民共済事業団が全国に配置している、若年低所得者層の就職機会増大のための職業訓練校。78年創立、木工科・溶接科各があるが今年度は溶接科のみとなっている。また、新教育制度が導入され3ヶ月の教育と6ヶ月の現場研修となっている。当団は概して予算額は極端に少ない。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 国民共済事業団は教育機構改革のため、国内の多くの訓練校を休校状態にしており、予定では01年9月から全ての訓練校が新体制のもとで動き始めることとなっている。このため、現在は木工を担当する指導員がおらず、木工科は開校されていない。来年度の為の機材も購入されているが、極めて予算が少ないのが現状である。隊員は機材・材料の有効利用はもとより、授業運営に助言・協力することを通じ、同僚職員とのやる			
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工指導者 (現地公用語) Formateur de Menuiserie			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 活動の主体はあくまでも生徒であり、彼等に木工職人として自立できる力を与えるため、同僚らと協力して授業・実習を行う。基本的木工工作機械や手工具を扱い、理論の授業及び実習が出来ることが前提となる。当地の家具は実用には十分耐えるものが出回っているが、その質は低いレベルで満足されており、既存の家具製作だけをとっていても今後改善されるべき点は多い。それに加え、同僚とともに市場のニーズに合った新しい家具の発案、製作を行えば、生徒のモチベーション高揚にもつながり、隊員の存在意義はさらに大きくなる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 帯のこ盤 丸のこ盤 手押カンナ ボール盤 ダボ穴あけ機 サンダー 帯のこ刃溶接機 面とり機 等			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 校長兼木工指導員: M.GHAZI Bachir 38歳 その他: 溶接担当指導員2名		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 15歳から22歳までの男子生徒。 教育レベルは中学卒程度。	
	7) 訓練すべき言語 (フランス) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 人的援助はされていないが、米国のNGO (カトリックリリーフサービス) により、木工工作機械が大量に供与されている。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 男性 実務経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境: 気候 (半乾燥気候) 乾期 4月~10月 雨期 11月~3月 ・気温 (0~40℃位) 任地の人口 (14万人) ・日用品: 価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 2月10日

調査者名 内田 恭男 調整員

要請番号 (205-98002)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望隊次
ボツワナ	(日本語) 木工 (工芸工房生産) (職種コード 211) (現地公用語) Production Manager	(○) 新規 () 交替 代目	1 人	13年2次 () 絶対 (○) 以降
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省職業教育訓練局 (現地公用語) Department of Vocational Education & Training, Ministry of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) ツェンシャンベ技能講習所 (現地公用語) Zwenshambe Brigades Development Trust			
	3) 勤務先住所 P. BAG 10 Masunga 主要都市 (フランシスタウン) から105Km 交通手段 (乗合バス) で 2時間			
	4) 事業内容および予算; 地域の青年に対して職業訓練を行うため、教育省の指導・監督・援助の下、全国32地域の各運営組合によって管理されている施設の一つ。年間予算は約50万ブラ。近郊のマスンガ村および周辺地区からの訓練生が現在104名在籍している。木工、建築の2科を擁する。			
要請概要	1) 要請理由 (目的); 施設は技能訓練を施すと同時に、その生産物を地域住民に供給し、そこから得る収益を自己財源としている。よって、民間企業の製品に対抗できる商品の生産ができる技能を訓練生に修得させる必要があるが、適切な指導のできる人材の確保に苦慮している。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 工房管理アドバイザー (現地公用語) Production Management Adviser			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲; 木工科の職員として同科の教師とともに技術実習のレベルの向上を図る。同時に、実習の一部を担当して、製造される木工芸品の品質を改善するための指導を行う。現在は椅子、ダイニングセット等を中心に製作しているが、価格、品質、使い勝手等の面で更に工夫したものを製作する必要がある。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付); 工房には木工に必要な基本的な電動工作機械を備えている。また、訓練生には手工具一式が貸与され、実習に使用している。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 4人の木工指導員 (短大・専門学校卒で3~15年の経験を有する。26~38才)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 訓練生は中学卒だが、学力は高いとはいえない。16~25歳。殆ど男性。木工等工芸の経験はまったくといって良いほど無い。	
	7) 訓練すべき言語 (英語)			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 木工科4人の教師の内、1人が当国政府との金銭雇用によってやとわれているジンバブエ人			
	条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯性半乾燥気候、乾季4~10月、雨季11~3月)・気温(5~40℃位) 日用品: 価格 (○高い・普通・安い)、品質 (良い・○普通・悪い) 物資 (豊富・普通・○欠乏) 任地の人口 (1,200人)			

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成10年 8月10日

調査者名 内田恭男, K.Mmesetse

要請番号 (205-98104)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望隊次
ボツワナ	(日本語) 木工 (職種コード 211) (現地公用語) Training Manager	(○) 新規 () 交替 代目	1人	13年2次 () 絶対 (○) 以降
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省職業教育訓練局 (現地公用語) Department of Vocational Education & Training, Ministry of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) パラピエ技能講習所 (現地公用語) Palapye Brigades Development Trust			
	3) 勤務先住所 P. O. Box 113 Palapye 主要都市 (ハボロネ) から270Km 交通手段 (乗合バス) で 3時間			
	4) 事業内容および予算; 地域の青年に対して職業訓練を行うため、教育省の指導・監督・援助の下、全国32地域の各運営組合によって管理されている施設の一つ。年間予算は約270万プラ。木工の他、配管、農業、建築科を擁する。			
要請概要	1) 要請理由 (目的); 施設は技能訓練を施すと同時に、その生産物を地域住民に供給し、そこから得る収益を自己財源としている。よって、大手民間企業の製品に対抗できる商品の生産と、その技能を訓練生に修得させる必要があるが、適切な指導のできる人材の育成に苦慮している。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工科管理指導員 (現地公用語) Training Manager			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲; 木工科の主任として、技術実習のレベルの向上を図る。同時に、実習の一環として製作される木工芸品の品質を改善するための指導を行う。現在は椅子、ダイニングセット、ベッド等を中心に製作している。隊員はこれらの制作作業を通じ、ON THE JOBで指導にあたる。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付); 基本的な電動工作機械を工房は備えている。工作機械や手工具で不足する場合は、それに必要な資機材整備計画と合わせて、配属先と相談・交渉・調整して行く事になる。			
	5) カウンターパート (人数, 学歴, 経験, 地位, 年齢) 現在実習を担当している木工指導員 Mr. Ramaribana, 36才, 経験3年 Mr. Moesi, 40才, 経験11年		6) 指導対象者の技術レベル, 年齢 訓練生は中学卒だが、学力は高いとはいえない。16~25歳。殆ど男性。木工等工芸の経験はまったくといって良いほど無い。	
7) 訓練すべき言語 (英語)				
8) 外国の援助状況 (含む専門家, ボランティアの配置) ノルウェー人ボランティアが2人 (配管科, 農業科)				
条件	学歴, 経験, 資格, 性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		短大, 高専卒 実務経験3年	
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯性半乾燥気候, 乾季4~10月, 雨季11~3月) ・気温 (5~40℃位) 日用品: 価格 (○高い・普通・安い), 品質 (良い・○普通・悪い) 物資 (豊富・○普通・欠乏) ・任地の人口 (4,000人)			

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成11年 8月 5日

調査者名 内田恭男/K.B.E.Mmesetse

要請番号 (205-99102)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望隊次
ボツワナ	(日本語) 木工 (工芸工房生産) (職種コード 211) (現地公用語) Production Manager	(○) 新規 () 交替 代目	1人	13年2次 () 絶対 (○) 以降
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省職業教育訓練局 (現地公用語) Department of Vocational Education & Training, Ministry of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) マウン技能講習所 (現地公用語) Maun Brigades Development Trust			
	3) 勤務先住所 P. O. Box 13 主要都市 (ハボロネ) から 900Km Maun 交通手段 (飛行機) で 1.5時間			
	4) 事業内容および予算; 地域の青年に対して職業訓練を行うため、教育省の指導・監督・援助の下、全国32地域の各運営組合によって管理されている施設の一つ。2年制で授業を行なう。年間予算は約300万プラ。木工科の他、自動車整備科、板金科、配管科、建築施工科を擁する。現在約150名の訓練生が在籍、うち木工科には35名。			
要請概要	1) 要請理由 (目的); 職業訓練計画は、当国の政策基本方針を決める第8次国家開発計画の中でも重点課題となっているが、慢性的な技術者不足が深刻な問題となっている。当技能講習所においても、実習を中心とした技術指導を的確に実施できる人材の確保に苦慮しており、訓練生に対する授業だけでなく、同僚教師へのアドバイスも適宜行なえる人材を必要としている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工管理アドバイザー (現地公用語) Carpentry Production Adviser			
	3) 期待される具体的業務内容および求められる技術の範囲; 木工科の職員として同科の教師とともに技術実習のレベルの向上を図る。同時に、実習の一部を担当して、製造される木工製品の品質を改善するための指導を行う。現在は椅子、ダイニングセット等を中心に製作しているが、価格、品質、使い勝手等の面で更に工夫したものを製作する必要がある。			
	4) 隊員が利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 (写真添付); 工房には木工に必要な基本的な電動工作機械を備えている。また、訓練生には手工具一式が貸与され、実習に使用している。			
	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同僚となる (建築科主任、専門学校建築科卒、42才) がカウンターパートとして位置付けられるが、その他、指導対象となる訓練生もカウンターパートと考えられる。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 訓練生は中学卒だが、学力は高いとはいえない。16~25歳。専門分野での経験は、ほとんど無い。	
7) 訓練すべき言語 (英語)				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 昨年はドイツより35000PULAの資金援助を受けている				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)		短大、高専卒 実務経験3年	
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯性半乾燥気候、乾季4~10月、雨季11~3月) ・気温 (5~40℃位) 日用品: 価格 (○高い・普通・安い), 品質 (良い・○普通・悪い) 物資 (豊富・○普通・欠乏) ・任地の人口 (45,000人)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月10日

調査者名：児島 盛之

要請番号 (221 - 01 - 0 - 01)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
エチオピア	(日本語) 木工 (職種コード 211) (現地公用語) Carpentry	●新規 ○交替 代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) アディスアベバ市役所 (現地公用語) Addis Ababa City Government			
	2) 勤務先名 (日本語) 生産性向上センター (現地公用語) Productivity Improvement Center			
	3) 勤務先住所 主要都市 () から Km Productivity Improvement Center 交通手段 () で 時間			
	4) 事業内容及び予算 同センターは国営及び民間企業の生産性向上を目的に、技術相談、技能テスト、現場技術者の技能向上のためのトレーニングなどを行っている。現在、技術訓練は自動車整備、電気機器修理、建築施工、木工、皮革加工など9分野において短・中期(2週間～4カ月)約40コースが実施されている。職員数は約70名。			
要請概要	1) 要請理由(目的) 現在、木工部門では講師1名が「木工一般」「箱物製作」「脚物製作」「木工機械」「塗装・装飾」の5コースを担当している。要請理由としては、講師不足を補うという面も否めないが、講師並びに研修生の技術のグレードアップを図ることが第一の目的である。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 木工コース全体では簡単な製図・デザイン技術から材料特性等に関する知識、手工具・木工機械の使用法、家具の製作実習まで広い範囲を扱っているが、隊員は自分の得意とする分野で協力すればよい。ただ、配属先としては、木工機械、電動工具、デザインあるいは手工具といった優先順位で、いずれかの分野での豊富な経験がある隊員を希望している。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Circular Saw, Band Saw, Pull Over Cross-Cut Saw, Surface Planing Machine, Thickness Planing Machine, Spindle Moulding Machine, Belt Sanding Machine, Wood Turning Machine, etc. ほとんどの機材が約30年前にILOより寄贈されたもの。多くがWACO(スウェーデン)製。			
5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、技術学校木工科(高校レベル)卒、経験16年、木工部門主任、35歳位。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 毎回15名程度の研修者がいる。コースの内容により、初心者から経験年数の多い者まで、技術レベルは様々。年齢も10代後半から40代まで。		7) 訓練すべき言語 (英) 語
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 現在、韓国のKOICAボランティア3名が他の部門で活動している。				
条件	学歴、経験、資格、性別 専門学校卒 実務経験3年 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (良好) 乾期 10月～5月 雨期 6月～9月 ・気温 (10~30℃位) 任地の人口 (約250万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年3月16日

調査者名：菊池（児島）

要請番号（ 221 - 01 - 0 - 04 ）

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
エチオピア	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規 ○交替	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Carpentry	代目		

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) エチオピア観光通商公社 (現地公用語) Ethiopian Tourist Trading Enterprise / Prime Minister's Office
	2) 勤務先名 (日本語) 工芸品製作販売センター (現地公用語) Technical production and sales division center
	3) 勤務先住所 主要都市 (アディスアベバ市内) から Km Technical production and sales division center 交通手段 () で 時間
	4) 事業内容及び予算 同公社は、国内の自然資源及び伝統的工芸品などを調査し、当国に適した観光土産物の製作及び販売を主とした事業を行っている。製作している商品は、木工製品、竹細工、アクセサリ、陶器、人形、織物、刺繍、絵画、シルクスクリーンなど多岐にわたっている。年間予算は約20万ブル (約2.5万US\$)。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 同公社には、現在は陶磁器、2年半ほど前までは竹工芸等の分野で隊員を派遣し、多くの工芸品製作に協力してきた。今後は、消費者のニーズに応えるために、製品の質の向上が求められている。そこで、総合的に技術指導等を行える人材を必要としている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Joinery section Instructor	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・スタッフの技術向上 ・製品の質の向上及び製品開発 (机、椅子、タンスなどの家具全般) ・木工機械の操作及び安全管理指導等 以上を中心に活動を行う。そのために、応用力のある木材加工技術と知識を持った人材が求められている。また、将来的には地方の木工職人にも、同公社スタッフが得た技術を伝えられるようにする。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Wood Lathe, Circular Saw, Chiesel Mortise, Wood Shaper, Surface - Planner 等、一般的な木工機械はひと通り揃っている。	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名 (専門学校卒、経験10年、木工部門責任者、37歳)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 木工職人 (実務経験10~20年有り)
7) 訓練すべき言語 (英) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在、協力隊員 (12/2 陶磁器) 1名が活動している。		

条件	学歴、経験、資格、性別 専門学校卒 実務経験6年 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	---

生活	生活環境：気候 (良好) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月 ・気温 (10~30℃位) 任地の人口 (約250万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年2月23日

調査者名：柴崎栄司

要請番号 (273 - 01 - 0 - 13)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
タンザニア	(日本語) 木工 (職種コード .211)	●新規 ○交替	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) CARPENTRY	代目		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 労働青年開発省 (現地公用語) Min of Labor and Youth Development			
	2) 勤務先名 (日本語) ツシカマネ職業訓練センター (現地公用語) Tushikamane Vocational Training Centre			
	3) 勤務先住所 主要都市 (モロゴロ市内) から Km Tushikamane Vocational Training Centre 交通手段 () で 時間			
	4) 事業内容及び予算 1991年設立、スタッフ数53名 (うち教員数13名)、年度予算7千万タンザニアシリング。同訓練所はカソリック協会系の職業訓練センターで、生徒数107名、男女共学。通学制で、木工、自動車、洋裁、レンガ工の2年制のコースと短期のコンピューターコースがある。年間授業料は50,000タンザニアシリング。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 知識と技術を有する木工科教師が不足しており、木工科の活性化と教育レベルの向上を目指し、今回の要請に至る。新しいデザインの導入も期待されている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工科教師 (現地公用語) CARPENTRY INSTRUCTOR			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 木工科生徒30名に対し、理論と実習の授業を週5日担当する。また、夜間コースの開設も予定されており、こちらの指導にも当たる。 同校では生徒に対し、机・椅子・食器棚等の家具の製作を指導する一方、家具生産部門としてセンターで製作したものを販売し、センターの運営資金に充てている。学生への教育と共に生産部門の技術指導と助言・アイデアも期待されている。教育と生産の両立を目指している。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 木工機材7種類 (ドイツ製) が使用可能。別添写真参照。 その他手工道具。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 2名の木工科教師 (経験6年程度) うち、1名はフィンランドでの研修経験あり		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 年齢17~25才の初心者	
	7) 訓練すべき言語 (スワヒリ) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 設立に当たってはフィンランドのNGOの資金援助があったが、98年に終了。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 実務経験3年 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境：気候 (内陸性気候) 乾期 6月~10月 雨期 11月~5月 ・気温 (10~28℃位) 任地の人口 (約20万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年3月1日

調査者名：小畑 けい子

要請番号 (283 - 01 - 0 - 15)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ザンビア	(日本語) 木工 (職種コード 211)	○新規 ●交替	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Carpentry	2代目		

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 科学技術職業訓練省 (現地公用語) Ministry of Science and Technology
	2) 勤務先名 (日本語) ルクル職業訓練センター(NGO) (現地公用語) Lukulu Training Centre
	3) 勤務先住所 主要都市 (カオマ) から 150 Km Lukulu Training Centre 交通手段 (車) で 3時間
	4) 事業内容及び予算 94年に設立したアイルランド系NGO「クリスチャンブラザーズ」が主幹で運営されている離学者救済の職業訓練校で、木工・陶芸・婦人子供服・自動車整備の4つのコースを持ち、2年の訓練後に国家技術検定試験を受け技能資格の取得を目標としている。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) ザンビア国内での技術指導教官の絶対数の不足があり、同訓練校では隊員の協力を必要としている。現在、卒業生から技術指導員を育成中であるが、完全に技術習得し、生徒に指導できるまでの期間を要請されている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 木工技術指導教官 (現地公用語) Instructor	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 "基本的な家具 (机・椅子・ベット等) の製作を手工具のみで実演しながら指導できること。"実習と共に基本的な製図・木に関する理論・算数を生徒の能力に応じて指導できること。#カウンターパートの技術指導。\$生徒達が国家技術検定試験を受験できるまでシラバスに沿って指導する。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 英国式の木工手工具、昇降盤、電気カンナ、電気ドリル、ジグソー、グラインダー、木工施盤	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 同校卒業生1名 技術指導員 指導3年	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 18~40歳までの初心者 基本的な家具が製作できる程度
	7) 訓練すべき言語 (英) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JOCV (陶磁器) が活動中。	

条件	学歴、経験、資格、性別 実務経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	-------------------------------------

生活	生活環境：気候 (サバンナ) 乾期 4月~11月 雨期 12月~3月 ・気温 (10~30℃位) 任地の人口 (5万人) ・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 欠乏)
----	--

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年2月8日

調査者氏名 難波 幸子

要請番号 (349 - 00004)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ホンデュラス	(日本語) 木工 (職種コード211)	新規	1人	13年 2次以降 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) CARPINTERIA	交代		

配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 文部省 (現地公用語) MINISTERIO DE EDUCACION
	1) 勤務先名 (日本語) イレーネ・アンヘリカ・オリベラ技術中学校 (現地公用語) INSTITUTO OFICIAL POLIVALENTE IRENE ANGELICA OLIVERA
	3) 勤務先住所 主要都市 (テグシガルバ) から 160 Km チョルテカ県オロクイナ 交通手段 (バス) で 4時間
	4) 事業内容及び予算 生徒数350名 (11~15歳) 教員20名 家政科、木工科、商業科、コンピューター科 木工科は生徒数135名 教員3名。授業2交代制 (午前7:00~12:50:木工科、家政科 午後:商業科、コンピューター科) 年間予算:Lps.536,716 (Lps.1≒7.5円)

要請概要	1) 要請理由 (目的) 98年、当国を襲ったハリケーンの復興支援のためホンデュラス隊員OB、OGの呼びかけで義援金が集められ、当校木工科へは指導用の機械が寄贈された。しかしながら、当校の教師はこれら機械の活用、保守管理、修理方法等については未経験であるためこれに係る技術修得のため本要請が出された。さらに、家具製作技術、特にデザイン設計についての知識、技術が教員に不足しているため、これらに対しても適切な助言、指導をすることが期待されている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 助言者 (現地公用語) ASESOR
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 木工科の授業改善のため、教師に対する授業のサポート、適切な助言、指導を行う。具体的には実習室に所有している木工機械の正しい使用方法、使用後の保守管理、故障時の修理方法等について指導する。簡単な家具 (机、チェスト、カーテン掛け、扉、パーティション等) 製作の指導ができること。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備 ボール盤、手押しカンナ盤、ラジアルソー、ルーター、丸のこ盤、帯のこ盤、ベルトサンダー、軌道式サンダー、コンプレッサー、ドリル、木工施盤、鉄工用ドリルセット、ドリル用カップソー
5) カウンターパート (人数, 学歴, 経験, 地位, 年齢) 木工科教員3名 エベル・ロランド 29歳 教員歴1年 フェリックス・アドリアン 30歳 教員歴2年 マヌエル・エミリオ・サンチェス 25歳 教員歴3年	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 木工科教員 3名 木工科生徒 約135名
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 米国平和部隊2名 (職業訓練、公衆衛生)	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみを記入)
----	---------------------------------

生活	生活環境: 気候 (亜熱帯 乾季 10月~4月 雨季 5月~9月) ・気温 (30~35℃位) 任地の人口 (約1.5万人) ・日用品: 価格 (高い 普通・安い) 、品質 (良い 普通・悪い) 物資 (豊富 普通・欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年3月16日

調査者名： 仲間 和男

要請番号 (355 - 01 - 0 - 15)				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
メキシコ	(日本語) 木工 (職種コード 211)	●新規 ○交替	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) CARPINTERIA	1代目		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) ベラクルス州ミサントラ市役所 (現地公用語) Honorable Ayuntamiento Constitucional de Misantla, VERACRUZ			
	2) 勤務先名 (日本語) ベラクルス州ミサントラ市役所 (現地公用語) Honorable Ayuntamiento Constitucional de Misantla, VERACRUZ			
	3) 勤務先住所 主要都市 (メキシコ市) から Km Honorable Ayuntamiento Constitucional 交通手段 (バス) で 時間			
	4) 事業内容及び予算 ・ミサントラ市は公共事業 (配電設備、上下水道設備、道路舗装) の維持修繕、社会開発事業の強化を行っている。 ・同市は地域活性化のため農畜産業の生産向上を強化しており、新技術の導入を目指している。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) ・地域社会・経済活性化のため市農畜産・植林課においては、家財家具の生産向上を目指している。特に木工の技術指導が必要であり、隊員要請に至った。隊員は農村開発指導員として各木工所の家財家具生産技術指導に当る。同市では木工の技術指導を強化し、人材育成と共に国内市場における高品質の家財家具生産を目指したい。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 指導員 / ボランティア (現地公用語) ASESOR / VOLUNTARIO			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・同地域に点在する各木工所の家財家具生産向上・品質管理に対する協力支援を行う。 ・家財家具生産各木工所の現技術の見直しと新技術の導入に対する協力支援を行う。 ・家財家具生産の品質を高水準値に到達することを目標とし、ブランド品の市場出荷を目指す。 ・家財家具生産各木工所に製造各段階における各種 (製作、塗装、塗料の使用等) 指導に関する協力支援を行う。 ・各木工所に対する技術協力・指導に関しては経費節減した「適技」を目指し、高額な出費は避ける。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ・ミサントラ市畜産・植林課の事務室及び事務用品。 ・各木工所には必要最小限の木工器材・道具が揃っている。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) ・LEONARDO PEREZ MENDEZ (29歳 EBANISTA DE MISANTLA地区家財家具生産者代表、中等教育卒業) 実務経験：16年		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 ・ミサントラ市画木工所の職人が技術指導の対象。教育水準は初等教育卒業程度だが、技術水準は比較的高い。	
		7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語		
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし				
条件	学歴、経験、資格、性別 実務経験1年 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (亜熱帯湿潤気候) 乾期 3月～5月 雨期 6月～12月) ・気温 (24.5℃位) 任地の人口 (約3.7万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月11日

調査者名：

要請番号 (221 - 01 - 0 - 02)				
国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
エチオピア	(日本語) 皮革工芸 (職種コード 213) (現地公用語)	●新規 ○交替 代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) アディスアベバ市役所 (現地公用語) Addis Ababa City Government			
	2) 勤務先名 (日本語) 生産性向上センター (現地公用語) Productivity Improvement Center			
	3) 勤務先住所 主要都市 () から Km Productivity Improvement Center 交通手段 () で 時間			
	4) 事業内容及び予算 同センターは国営及び民間企業の生産性向上を目的に、技術相談、技能テスト、現場技術者の技能向上のためのトレーニングなどを行っている。現在、技術訓練は自動車整備、電気機器修理、建築施工、木工、皮革加工など9分野において短・中期(2週間～4カ月)約40コースが実施されている。職員数は約70名。			
要請概要	1) 要請理由(目的) 皮革加工部門では講師1名が皮革縫製(靴、小物など)、装飾加工、靴のデザイン・パターン作成等に関連した4つのコースを担当している。要請理由としては、講師不足を補うという面も否めないが、牛皮材料の豊富な当国において、製品の質を高めるために、技術者のグレードアップを図ることが第一の目的である。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 講師 (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 研修内容としては主に靴と小物(バッグ、ベルト、サンダル、財布など)の製作技術を教えている。当国では皮革製品は多いものの、品質やデザインがまだ不十分であることから、隊員には特にデザイン、パターン作成、あるいは装飾加工技術の中から、いずれかひとつでも得意な分野があることが望まれる。なお、主な材料としては、センター内の施設で鞣された牛皮が用いられている。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 一通りの手工具、皮革縫製用ミシン、製靴用機械は揃っている。			
	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名。約20年の経験あり。 イタリアで6カ月間の技術研修に参加(1986年) 皮革加工部門主任、43歳。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 コースの内容により、初心者から経験5～10年の者まで、技術レベルも様々。 年齢も20代から40代まで。	
	7) 訓練すべき言語 (英) 語			
	8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 現在、韓国のKOICAボランティア3名が他の部門で活動している。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 実務経験3年 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境：気候 (良好) 乾期 10月～5月 雨期 6月～9月 ・気温 (10～30℃位) 任地の人口 (約250万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊受入希望調査表

事務局記入欄

記入日 平成12年 2月 7日

調査者氏名 長谷川辰雄

要請番号 (349 - 00005)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ホンデュラス	(日本語) 皮革工芸 (職種コード 213)	新規	1 人	13年 2次隊以降 絶対の場合 ○印で囲む
	(現地公用語) TRABAJAS EN EVEROS Y MARROQUINES	交代 3代目		

配属先概要	1) 配属先省庁名 (日本語) 国立職業訓練庁 (現地公用語) INSTITUTO NACIONAL DE FORMACION PROFESIONAL (INFOP)
	2) 勤務先名 (日本語) 本部 バジェ・デ・アンヘレス校 皮革工芸科 (現地公用語) DIRECCION REGIONAL CENTORAL AREA DE MARROQUINES
	3) 勤務先住所 フランシスコ・モラサン県 主要都市 (テグシガルバ) から約 30 Km バジェ・デ・アンヘレス市 交通手段 (バス) で 1 時間
	4) 事業内容及び予算 本部はテグシガルバにあり、他全国主要都市大小10支部 (職業訓練校) を有する職業訓練組織である。予算は国家予算から20%あてられ残りの80%は企業からの拠出金で賄われており、本部は1千万レンピーラ (1\$=14.5レピ) の予算で運営している。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 同職業訓練校は産業基盤の育成の一環として、バジェ・デ・アンヘレス校にてホンデュラスの民芸品分野の作品製作の実習を行っているが、皮革工芸部門の助言者・補佐が必要であり、本申請に至った。
	2) 隊員の地位 (日本語) 皮革工芸教師 (現地公用語) Profesor de Marroquineria
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同校では若者 (12~20歳) を対象に約10ヶ月間民芸品の製作指導を行っている。生徒、同僚に対して作品のデザイン、色使い、教材開発の助言、指導を行う。その為、革工芸全体の流れがつかめている事。具体的には下記の項目についての技術が必要。①レーザーカーピング、フィギュアカーピング②財布、バッグ等の製品の型紙取りから縫製までの技術③デザイン指導④染色に関する知識 (種類、性質、使い方) ⑤オリジナル製品開発 (創作)、年間製作スケジュールの立案・助言。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・形式、設備 皮革工芸用工業ミシン (電動、SINGER) 1台
要	5) カウンターパート (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1名、30歳。 皮革工芸歴 十数年のインストラクター
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 小学校卒業以上 (12~20歳位) 生徒数は15~20名で初心者
	7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 協力隊員1名 (陶磁器)

条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみを記入) 経験1年 (最低1年のカリキュラム修了者)
生活	生活環境: 気候 (亜熱帯 乾季12月~5月 雨季6月~11月) ・気温 (15~30℃位) 任地の人口 (約 1万人) ・日用品: 価格 (高い・普通・安い)、品質 (良い・普通・悪い) 物資 (豊富・普通・欠乏)

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月17日

調査者名：井戸 さつき

要請番号 (052 - 01 - 0 - 04)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
スリ・ラン カ	(日本語) 皮革工芸 (職種コード 213)	○新規 ●交替 2代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Leather Craft			

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 西部州政府工業開発省 (現地公用語) Department of Industries, Small Industries & Textile Industries, Western Province
	2) 勤務先名 (日本語) ハンウェッラ皮革製品生産訓練センター (現地公用語) Hanwella Leather Production and Training Centre
	3) 勤務先住所 主要都市 (コロンボ) から 25 Km Hanwella Leather Production and Training Centre 交通手段 (バス) で 1時間
	4) 事業内容及び予算 皮工芸を指導し、その製品を販売する。販売先は西部州当産業局所轄のショールームCRAFT LANKA。当生産訓練コースは中・高生対象と大学生対象の2コースあり、原則として6ヶ月間だが、継続してコースを続ける生徒も多い。

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 現地の指導者たちの技術を高めたい。指導者達は昔からの古い方法で作ることはできるが、新しいことを始めることができない。また、顧客からの注文に応えるだけの応用力に乏しい。したがって、新しい技術を導入して指導者のレベルを高めることにより、質の高い皮革製品を普及させたい。	
	2) 隊員の地位 (日本語) インストラクター (現地公用語) INSTRUCTOR	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 前任者に引き続き、新しい技術を指導し、新しいデザイン (図案だけでなく形も) を紹介することが求められている。デザインの紹介にとどまらず、新しいデザインを開発する手法も指導してほしい。また、美しい仕上げの技術および製品の管理方法を指導し、製品の完成度を高めることが求められている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ミシン (足踏み式) 2台、ミシン (電動) 1台、皮を細かく切る機械1台、万力1台、鋸打ち台1台 グラインダー1台	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Ms.P.Maya Perera 巡回アドバイザー 49歳 経験19年 Ms.G.Malkanthis Perera 所長 28歳 経験8年	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 左記のカウンターパートの他、他センターの所長2名および、コースの生徒 (17~18歳程度)
	7) 訓練すべき言語 (シンハラ語) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) カルタラに陶芸隊員が2000年12月より配属されている。	

条件	学歴、経験、資格、性別 専門学校卒 実務経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	---

生活	生活環境：気候 (熱帯モンスーン) 乾期 月~ 月 雨期 月~ 月) ・気温 (30 ℃位) 任地の人口 (234000 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成12年7月19日

調査者名：坪内 撰也

要請番号 (146 - 00 - 1 - 06)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
シリア	(日本語) 金属加工 (職種コード 234)	○新規 ●交替 3代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Metal Processing			

配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 工業省 (現地公用語) Ministry of Industry
	2) 勤務先名 (日本語) 工業試験研究所 (現地公用語) Industrial Testing and Research Centre (ITRC)
	3) 勤務先住所 主要都市 (ダマスカス中心部) から 10 Km Industrial Testing and Research Centre (ITRC) 交通手段 (車) で 0.3 時間
	4) 事業内容及び予算 同国の公的検査機関として、外部から持ち込まれる工業製品の試験、検査を行っている。対象分野は化学、電気、機械、土木、計測からなる。また、国営及び民間企業への技術指導や学生も含めた技術講習会も開催している。年間予算は、約1億3千万円。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 同国の産業において、溶接 (金属加工) は重要な技術の一つである。しかし、現状ではその技術や管理レベルが低い工業製品の品質を保持するのが困難な状況にある。そこで、同国の有資格溶接士を育成するために、金属加工、そして溶接、非破壊検査の隊員とも連携したグループ的な協力を必要としている。
	2) 隊員の地位 (日本語) 金属加工技術者 (現地公用語) Metal Processing Engineer
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 有資格溶接士を育成するための講習会の開催に向け、金属加工全般 (溶接冶金、各種熱処理等) の技術支援を担当する。また、他隊員や、任国カウンターパートとともに協同で業務を促進するため、具体的には講習会及びそれに要するテキスト作成等の作業に必要な、ある程度の英語力も求められる。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 引っ張り試験機 (CONTROLS / 2000[KN])、衝撃試験機 (Avery-Denison Limited/17[Kgfm]~30[Kgfm])、透過型顕微鏡 (REICHERT / Nr335520)、硬さ試験機 (AFFRI / 21056INDUNO)、ファインカッター、エメリ研磨機、ハフ研磨機、電解研磨機、埋込機、超音波洗浄機、電気炉等。金属組織観察用の機材は一通り揃っている。
5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Ms.Manal Kardouss (学歴) 大卒 (経験) 10年 (地位) 主任 (年齢) 31歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 (技術レベル) 初級… (配属先及び講習会参加者) (年齢) 30歳代前半… (配属先) 及び、Mr.Hammouda (工業技術部長：中級) も
	7) 訓練すべき言語 (英・アラビア) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在特に外国の援助はなし。過去 UNDP からの機材援助あり。2名の協力隊員 (溶接・冶金) が活動中。

条件	学歴、経験、資格、性別 金属材料工学専攻 実務経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	--

生活	生活環境：気候 (大陸性乾燥気候) 乾期 4月~10月 雨期 11月~3月・気温 (0~40℃位) 任地の人口 (約300万人)・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月25日

調査者名：三浦 敏

要請番号 (019 - 01 - 0 - 01)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
インドネシア	(日本語) 溶接 (職種コード 240)	○新規 ●交替	1人	13年3次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Pengelasan	2代目		
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 労働移住省 (現地公用語) Departmen Tenaga Kerja dan Transmigrasi			
	2) 勤務先名 (日本語) マカッサル職業訓練校 (現地公用語) Balai Latihan Kerja Industri Makassar			
	3) 勤務先住所 主要都市 (マカッサル市内) から Km Balai Latihan Kerja Industri Makassar 交通手段 () で 時間			
	4) 事業内容及び予算 1977年に日本の援助で設立され、東部インドネシアでは最も設備の整った訓練校である。機械、電気、電子、自動車、溶接、建築、木工の工業系と秘書、経理、美容、被服の商業系からなる。訓練期間は2ヶ月コース及び3年コースがある。生徒総数は、現在年間約2000名で、主に高校卒業者が対象で年齢は19歳から25歳位までである。その他、民間会社、一般人に対し短期指導も行っている。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 機材やインストラクターの数、質共に東部インドネシアではトップではあるものの、インストラクターの技術レベルは停滞している。また、生徒は訓練校の実習のみで現場に適應できないため、造船所等で実地訓練も行っているが、現場での即戦力となるまでには至っていないのが実状であり、訓練の質的向上が望まれている。よって、インストラクターの技術革新と安全作業、機材の保守・管理の指導と浸透を図るため、継続して技術面の支援が必要であるため要請があがった。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 溶接指導員 (現地公用語) Instruktur Las			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 同職業訓練校では2ヶ月コース、ディプロマコース (3年間)、企業研修及び個人研修コースが行われており、訓練は電気溶接が主であり、隊員は電気溶接の経験が必須であると共に、授業でのアドバイス等が必要なことから、溶接全般に対する知識が必要とされる。また、現場では安全管理が徹底されていないことから、作業安全管理の支援も必要と考えられる。さらに、機械道具等に関する管理 (メンテナンス、点検、取り扱い方等) 方法についての協力も必要である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 アーク溶接機約15台、ガス溶接機1台 (開先加工時に使用)、TIG2台、MIG3台			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 溶接コース講師6名、エンジニアコース3名、インストラクターコース卒業1名、高校卒2名、3名が日本、韓国、タイでの研修経験あり、年齢は35歳から42歳まで		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 生徒は高校卒程度を対象。年齢は19歳から25歳位まで。	
7) 訓練すべき言語 (インドネシア) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在、隊員3名 (工作機械、溶接、電気機器) が活動中。				
条件	学歴、経験、資格、性別 専門学校卒 N-2P (受入に不可欠な条件のみ記入) A-2F,V			
生活	生活環境：気候 (熱帯雨林) 乾期 4月～10月 雨期 11月～3月 ・気温 (30℃位) 任地の人口 (120万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月25日

調査者名：三浦 敏

要請番号 (019 - 01 - 0 - 02)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
インドネシア	(日本語) 溶接 (職種コード 240)	○新規 ●交替 2代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Pengelasan			

配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 労働移住省 (現地公用語) Departmen Tenaga Kerja dan Transmigrasi
	2) 勤務先名 (日本語) パレパレ職業訓練校 (現地公用語) Loka Latihan Kerja Usaha Kecil dan Menengah Parepare
	3) 勤務先住所 主要都市 (マカッサル) から 150 Km Loka Latihan Kerja Usaha Kecil dan Menengah 交通手段 (バス) で 4時間
	4) 事業内容及び予算 インドネシア全国にある職業訓練校の一つで、10コース(主に溶接、自動車整備、建築、電気、秘書等)を行っている。18歳から35歳位までの生徒が学んでおり、訓練期間は通常3ヶ月である。多い時期になると全学科で300名程の生徒数になるが、普通は100名程度である。職員49名中32名が教員で、年間予算9億ルピアである

要請概要	1) 要請理由(目的) 初代隊員は赴任後約1年かけて、溶接科の実習棟の改善、設備の充実を図ることをメインに活動を行い、現在やっと機能し始めたところである。それに伴い、隊員も残任期間にインストラクターに対し、溶接における安全面、基本的な理論、実習及び応用を行う予定であるが、それらすべてのことを短期間で教授し、技術レベルを向上させることは困難であり、継続して技術面の支援が必要であるため要請があがった。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 溶接指導員 (現地公用語) Instruktur Las	
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 電気アーク溶接、ガス溶接における基本的な知識を身に付けており、各姿勢での溶接作業が行えること。また、生徒、インストラクター共に、安全面への認識が薄いため、機械の管理と溶接における安全面のアドバイスができること。理論においては、アーク溶接機の内部構造、溶接棒と金属と鋼材における適応性、軟鋼材溶接の基礎知識などを教える必要がある。また、実技においては、電気アーク溶接において、縦向き、上向き溶接に熟練している方が望ましい。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電気溶接機(250A 3台、400A 2台)、ガス溶接機2台、自動ガス切断機1台、グラインダー	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) インストラクター3名(経験15~20年程度、技術レベルは個人差があるがあまり高くない、年齢は30歳後半1名、40歳後半が2名)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生 (18~35歳までの初心者)の学生
	7) 訓練すべき言語 (インドネシア) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在、隊員2名(溶接、自動車整備)が活動中。	

条件	学歴、経験、資格、性別 専門学校卒 実務経験2年 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	---

生活	生活環境：気候 (熱帯雨林) 乾期 5月~11月 雨期 12月~4月 ・気温 (30℃位) 任地の人口 (30万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成12年7月19日

調査者名：坪内 撰也

要請番号 (146 - 00 - 1 - 04)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
シリア	(日本語) 溶接 (職種コード 240) (現地公用語) Welding	○新規 ●交替 3代目	1人	13年2次 ☑絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 工業省 (現地公用語) Ministry of Industry			
	2) 勤務先名 (日本語) 工業試験研究所 (現地公用語) Industrial Testing and Research Centre (ITRC)			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ダマスカス中心部) から 10 Km Industrial Testing and Research Centre (ITRC) 交通手段 (車) で 0.3 時間			
	4) 事業内容及び予算 同国の公的検査機関として、外部から持ち込まれる工業製品の試験、検査を行っている。対象分野は化学、電気、機械、土木、計測からなる。また、国営及び民間企業への技術指導や学生も含めた技術講習会も開催している。年間予算は、約1億3千万円。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同国の産業において、溶接は重要な技術の一つである。しかし、現状ではその技術や管理レベルが低いため工業製品の品質を保持するのが困難な状況にある。そこで、同国の有資格溶接士を育成するために、溶接をはじめ、金属加工、非破壊検査の隊員とも連携したグループ的な協力を必要としている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 溶接施工管理技術者 (現地公用語) Welding Engineer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 有資格溶接士を育成するための講習会の開催に向け、溶接施工管理全般 (溶接法、溶接継手の性質、強度、設計、溶接材料、施工管理、安全衛生等) の技術支援を担当する。また、他隊員や、任国カウンターパートとともに協同で業務を促進するため、具体的には講習会及びそれに要するテキスト作成等の作業に必要な、ある程度の英語力も求められる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 炭酸ガスアーク溶接機2台 (SAF / OPTIMAG 400S 及び KEMPPI / KEMPOMAT 250)、TIGアーク溶接機 (KEMPPI / Kempotig AC / DC 250)、プラズマ切断機 (SAF / nertazip 525) 他、一連の機材は揃っている			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢)		6) 指導対象者の技術レベル、年齢	
	7) 訓練すべき言語 () 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)			
	条件	学歴、経験、資格、性別 溶接施工管理技術(WES8103) 2級以上の実務経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境：気候 () 乾期 月～ 月 雨期 月～ 月 ・気温 (°C位) 任地の人口 () 人 ・日用品：価格 (□高い □普通 □安い)、品質 (□良い □普通 □悪い) 物資 (□豊富 □普通 □欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年3月16日
調査者名：菊池（児島）

要請番号（ 221 - 01 - 0 - 05 ）

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
エチオピア	(日本語) 溶接 (職種コード 240) (現地公用語) Welding	●新規 ○交替 代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education			
	2) 勤務先名 (日本語) ダベナ技術学校 (現地公用語) Dabena Technical School			
	3) 勤務先住所 主要都市 (アディスアベバ) から 約500 Km Dabena Technical School 交通手段 (車) で 約10時間			
	4) 事業内容及び予算 同校は1980年に当時の西ドイツの援助により設立された3年制の学校である。3学科からなっているが、全生徒数は31名(金属加工科7名、建設科24名、木工科は不在)と少ない。教師数は技術系7名、一般教養7名である。年間予算は約11万ブル(約1万4千ドル)。			
要 請 概 要	1) 要請理由(目的) 当国は近年教育に力を入れているが、基礎的な知識はあっても、実習技術の不足している教師が多い。当校においても、実習を中心とした技術指導を的確に実施できる人材の確保に苦慮している。そのため、生徒に対する授業だけでなく、同僚教師へのアドバイスも行える人材を必要としている。			
	2) 隊員の地位(日本語) 講師 (現地公用語) Instructor			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 生徒に対して、ガス及び電気溶接の実務実習を通して、基本的な溶接技術を体得させる。また、必要最小限の機材を使用して、鉄扉、鉄格子、金庫等の金属加工製品を作製する。板金についての基礎知識があれば望ましい。なお、授業はすべて英語で行われ、生徒に対して加工方法等を具体的に説明する必要があるため、英語力は必須である。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ガス及び電気溶接機、ドリルマシン、グラインダー、シートベンダー、シートローラー、シートカッター等			
	5) スタッフ/同僚(人数、学歴、経験、地位、年齢) 特に決まっていない。		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 10+1~3(10年生を終了後の3年過程の意味で、日本の高校にあたる)	
7) 訓練すべき言語 (英) 語				
8) 外国の援助状況(含む専門家、ボランティアの配置) 現在、協力隊員(12/2建築)1名が活動している。				
条件	学歴、経験、資格、性別 専門学校卒 実務経験2年 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (良好) 乾期 10月~5月 雨期 6月~9月 ・気温 (10~30℃位) 任地の人口 (約1万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年2月27日

調査者名：佐藤義勝調整員

要請番号 (358 - 01 - 0 - 03)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ニカラグア	(日本語) 溶接 (職種コード 240) (現地公用語) Soldadura	○新規 ●交替 2代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 技術庁 (現地公用語) Instituto Nacional Tecnologico			
	2) 勤務先名 (日本語) 西部地区技術学校 (現地公用語) IRO(Instituto Regional Occidente)			
	3) 勤務先住所 IRO(Instituto Regional Occidente) 主要都市 (首都マナグア) から 140 Km 交通手段 (バス) で 3時間			
	4) 事業内容及び予算 技術庁所轄の技術学校で、電気、自動車整備、工作機械、溶接、大工、洋裁、美術の7学科がある。職員数34名のうち、教員11名、生徒数が約200名。学生に対する授業の他、企業からの資金援助の見返りとしての社会人技術者対象の授業も行っている。年間予算約4万5千ドル			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 学生 (特に社会人対象) の授業のレベル向上のために、継続的に教員らに対して技術的協力が必要である。また、実習場を実習のためだけでなく、不足している運営資金を獲得するための修理及び製品生産ができるように改善する協力が必要とされている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術助言者 (現地公用語) Asesor Tecnico			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 隊員は現地人教官とともに授業内容の改善に取り組みながら、授業外時間に教官に対して次の協力活動を行う。(1) アーク溶接からMIG,TIG,ろう付にわたるまでの理論と技術的指導 (2) 運営資金獲得のためのプロジェクトへの協力と溶接課全体への適切な運営管理を行うための助言 (3) 溶接に関して、広く浅い一般知識があれば良い。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 1988年から1995年の間にドイツの協力により必要最低限の機材、工具は設置されている。アーク溶接機 (MILLER250AC/DC 他) 21台、MIG溶接機2台、スポット溶接機1台、せん断機2台、パイプベンダー、高速カッター、ハンドソー等。支援経費でTIG溶接機1台が設置されている。			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) マルロン オルテヴィサ 28歳 技師 経験6年 ハロルド 29歳 技師 経験10年		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 学生 (16~20歳) および社会人技術者 約25名/初心者からひと通りの技術を学んでいる者までだが、技術水準は低い。	
7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 自動車整備科、溶接科および電気科に協力隊員が1名ずつ活動中 (2001年2月現在)。 企業講習担当事務所にドイツ人専門科が活動している。				
条件	学歴、経験、資格、性別 実務経験2年 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (熱帯) 乾期 11月~4月 雨期 5月~10月・気温 (30℃位) 任地の人口 (8万人)・日用品：価格 (□高い □普通 □安い)、品質 (□良い □普通 □悪い) 物資 (□豊富 □普通 □欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成12年7月19日

調査者名： 坪内 摂也

要請番号 (146 - 00 - 1 - 07)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
シリア	(日本語) 非破壊検査 (職種コード 241) (現地公用語) Non-Destructive Testing Engineer	●新規 ○交替 1代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
配属概要	1) 配属省庁名 (日本語) 工業省 (現地公用語) Ministry of Industry			
	2) 勤務先名 (日本語) 工業試験研究所 (現地公用語) Industrial Testing and Research Centre (ITRC)			
	3) 勤務先住所 主要都市 (ダマスカス中心部) から 10 Km Industrial Testing and Research Centre (ITRC) 交通手段 (車) で 0.3 時間			
	4) 事業内容及び予算 同国の公的検査機関として、外部から持ち込まれる工業製品の試験、検査を行っている。対象分野は化学、電気、機械、土木、計測からなる。また、国営及び民間企業への技術指導や学生も含めた技術講習会も開催している。年間予算は、約1億3千万円。			
要請概要	1) 要請理由 (目的) 同国の産業において、溶接は重要な技術の一つである。しかし、現状ではその技術や管理レベルが低いため工業製品の品質を保持するのが困難な状況にある。そこで、同国の有資格溶接士を育成するために、非破壊検査及び溶接、金属加工の隊員とも連携したグループ的な協力を必要としている。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 非破壊検査技師 (現地公用語) NonDestructiveTestingEngineer			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 有資格溶接士を育成するための講習会の開催に向け、非破壊検査全般 (特に UT) の技術支援を担当する。また、他隊員や、任国カウンターパートとともに協同で業務を促進するため、具体的には講習会及びそれに要するテキスト作成等の作業に必要な、ある程度の英語力も求められる。			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 超音波深傷試験機 (SONATEST / sitescan 110 M)、X線透過試験機 (ANDREX / CMA 208)、放射線測定器 (Aloka / ICS-311)、X線透過試験機操作パネル (ANDREX / CMA 357)、極間式磁粉深傷装置、Aスキャン、Bスキャン、ビデオプリンターブラックライト、探触子各種			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Mr.Ahmad Al-Ahdab (学歴) 大卒 (011-6133262) (経験) 20年 (地位) 非破壊検査課長 (年齢) 49歳		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 (技術レベル) 初級 (年齢) 20~40歳前後 (人数) 3名 (配属先) 及び講習会参加者数十名	
	7) 訓練すべき言語 (英・アラビア) 語			
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) 現在特に外国の援助はなし。過去 UNDP からの機材援助あり。2名の協力隊員 (溶接・冶金) が活動中。			
	条件	学歴、経験、資格、性別 非破壊検査員 (UT-2以上) の (受入に不可欠な条件のみ記入)		
生活	生活環境：気候 (大陸性乾燥気候) 乾期 4月~10月 雨期 11月~3月・気温 (0~40℃位) 任地の人口 (約300万人)・日用品：価格 (□高い □普通 □安い) 、品質 (□良い □普通 □悪い) 物資 (□豊富 □普通 □欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年1月29日

調査者名：川本晃子

要請番号 (043 - 01 - 0 - 06)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
パキスタン	(日本語) 織物 (職種コード 260)	●新規 ○交替 代目	1人	13年2次 <input checked="" type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Designer			

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) 女性開発社会福祉特別教育省 (現地公用語) Ministry of Women Development, Social Welfare and Special Education
	2) 勤務先名 (日本語) SHER (シール) (NGO) (現地公用語) Society for Human Empoermwnt and Rural Development
	3) 勤務先住所 主要都市 (首都イスラマバード) から 230 Km Society for Human Empoermwnt and Rural 交通手段 (車) で 4時間
	4) 事業内容及び予算 1991年に設立されたNGOで活動は教育、保健、職業訓練/所得向上、環境問題と多岐にわたる。スタッフは15名。職業訓練/所得向上の分野ではこの地域で伝統的に家内工業となっている生地・ショールの生産、販売に携わっている。年間予算1900万円。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 同地域では伝統的に家内工業として生地やショールが織られているがこれを本格的に販売し所得向上にむすびつけるには質の向上及び新しいデザインが必要である。それらを考える人材がないため隊員の要請にいたった。
	2) 隊員の地位 (日本語) テキスタイル デザイナー (現地公用語) Textile Desiner
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・同地域で伝統的に家内工業として織られている生地やショールの質の向上を計る。 ・販売競争にたえうる新しいデザイン、付加価値等を考える。 ・生地はコットン、ポリエステル、シルク・ウールが使われる。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) 1 男性 (大卒、31才) マーケティング5年経験 2 男性 (大卒、40才) デザイナー15年経験
	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 機織職人 (対象モデル地域内25名) 40才~60才 20年経験
	7) 訓練すべき言語 (ウルドウ) 語
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) UNDP (環境プロジェクト)、CIDA (所得向上) が過去に資金援助を行っている。

条件	学歴、経験、資格、性別 男性 デザイン経験 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	--

生活	生活環境：気候 (半乾燥地帯) 乾期 10月~6月 雨期 7月~9月 ・気温 (3~48℃位) 任地の人口 (10万人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input type="checkbox"/> 普通 <input checked="" type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	--

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成13年4月19日

調査者名：松岡 武史

要請番号 (334 - 00 - 1 - 03)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
エル・サル ヴァドル	(日本語) 染色 (職種コード 263) (現地公用語) TINTURA	○新規 ●交替 2代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対

配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 文化芸術審議会 (現地公用語) CONSEJO NACIONAL PARA LA CULTURA Y EL ARTE (CONCULTURA)
	2) 勤務先名 (日本語) カサ・ブランカ 遺跡公園 (現地公用語) PARQUE ARQUEOLOGICO CASA BLANCA
	3) 勤務先住所 主要都市 (サン・サルヴァドル) から 75 Km サンタ・アナ県 交通手段 (バス) で 2時間
	4) 事業内容及び予算 文化芸術審議会は教育省の外郭機関として、同国の文化・芸術の普及、振興と共に保護を司る。傘下には、博物館、美術館、劇場、各地方の文化会館、交響楽団、合唱団等がある。 2000年度予算は109,283,495.00コロン。(1US\$=8.72コロン)

要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) エル・サルヴァドル国は17~19世紀において、世界有数の藍の生産地であった。科学技術の進歩と共に現在では藍生産は衰退したが、政府はその復活を望んで、文化芸術審議会調査研究課の中に「アニル文化復興プロジェクト」が設置された。藍生産再興のためには藍染技術が必要であるが、同国には人材が無い。
	2) 隊員の地位 (日本語) 調査研究課の技術員 (現地公用語) INVESTIGADOR
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 藍生産の復興を図るべく、現地栽培の藍による染料の製造及び染色技術の開発に協力する。さらに、他の天然染料による染色技術の普及、調査にも携わる。具体的には、(1) 工房を訓練施設として、技術者を育成・教育、(2) 各地方での講座開催、(3) 手工芸品となる商品の開発、(4) 工房での藍染め実演及び作品の展示公開、等が主な業務となる。
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特に無い。現在草の根無償資金協力によって、遺跡公園内で染色工房の建設が始まったばかりである。2000年内に完成する見通しで、2001年からは本格的な施設での活動が開始される。
5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) Lorenzo Amaya 国立大学社会心理学科卒 本プロジェクトの担当者として経験5年 調査研究課職員、58歳	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 初心者
7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語	
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置)	

条件	学歴、経験、資格、性別 実務経験2年 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	---------------------------------------

生活	生活環境：気候 (熱帯夏雨気候) 乾期 11月~4月 雨期 5月~10月 ・気温 (15~32℃位) 任地の人口 (3万5千人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

要請番号 (334 - 00 - 1 - 03)

記入日：平成13年2月21日

調査者名：内山美保子

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
エル・サル ヴァドル	(日本語) 染色 (職種コード 263) (現地公用語) EDUCACION EN MATEMATICAS	○新規 ●交替 2代目	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
配 属 先 概 要	1) 配属省庁名 (日本語) 文化芸術審議会 (現地公用語) MINISTERIO DE EDUCACION			
	2) 勤務先名 (日本語) カサ・ブランカ 遺跡公園 (現地公用語) INSTITUTO NACIONAL DE APOPA			
	3) 勤務先住所 主要都市 (サン・サルヴァドル) から 13 Km INSTITUTO NACIONAL DE APOPA 交通手段 (バス) で 0.8 時間			
	4) 事業内容及び予算 午前・午後・夜間の3部制で約1992人の学生を指導している。教員数は50人。数学教員は4人。指導教科内容は、普通学科・商業科・保健衛生課・秘書科の4課程が設けられている。			
要 請 概 要	1) 要請理由 (目的) 70年代後半から90年代初めにかけての約13年間の内戦は、この国の発展 (特に学校教育の正常な機能) 大きな支障となった。現在、教育省を中心にして積極的な改善見直し検討が進められているが、教科指導内容がまだまだ整備されておらず、現場教師達の再教育は不可欠であるため。			
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術顧問 (現地公用語) ASESOR TECNICO			
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 ・現地教員の授業を観察し、彼らに対する再教育講義を実施 ・教材の作成 ・指導方法の改善に関する指導 ・生徒に対するモデル授業			
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし			
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢) ヘスス・ラミレス・オルテス 39才 工業高校卒、数学教員、経験年数18年 エリ・キンタニージャ 28才 大学卒、数学担当、経験年数5年		6) 指導対象者の技術レベル、年齢 現地数学教師 4人 30~45才	
7) 訓練すべき言語 (スペイン) 語				
8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) なし				
条件	学歴、経験、資格、性別 (受入に不可欠な条件のみ記入)			
生活	生活環境：気候 (熱帯夏雨気候) 乾期 11月~4月 雨期 5月~10月 ・気温 (15~32℃位) 任地の人口 (12万 人) ・日用品：価格 (<input type="checkbox"/> 高い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input type="checkbox"/> 豊富 <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)			

青年海外協力隊派遣受入希望調査表

事務局記入欄

記入日：平成12年8月24日

調査者名：

要請番号 (205 - 00 - 1 - 02)

国名	職種名	区分	受入希望人数	派遣希望時期
ボツワナ	(日本語) 印刷 (職種コード 270)	●新規 ○交替	1人	13年2次 <input type="checkbox"/> 絶対
	(現地公用語) Printing	1代目		

配属先概要	1) 配属省庁名 (日本語) (現地公用語) Ministry of Presidential Affairs and Public Administration
	2) 勤務先名 (日本語) 政府出版印刷局 (現地公用語) Department of Government Printing and Public Administration
	3) 勤務先住所 Department of Government Printing and Public 主要都市 () から Km 交通手段 () で 時間
	4) 事業内容及び予算 政府が発行する新聞、教育書、官報、広報誌、統計等出版物の印刷、配達、販売を受け持っている。隊員が所属するComposing Sectionは、政府系印刷物のコンピューターを使っての画像処理等を行っており、紙(誌)面構成には欠かせない部署である。

要請概要	1) 要請理由 (目的) 当局では、既に導入された新型印刷機 (Speed Master ハイデルベルグ) に加え、デジタル印刷機導入も検討中だが、印刷技術や使用法が未熟なため、新機械導入が印刷の品質向上につながらないのが現状である。このため、有能な印刷技術者が求められている。	
	2) 隊員の地位 (日本語) 技術指導員	(現地公用語) Technical Adviser
	3) 期待される具体的業務内容及び求められる技術の範囲 1. 印刷機の使用と多少の修理ができること。 2. 印刷全般の知識が必要であり、特にカラー印刷の品質向上に関する技術指導が求められている。	
	4) 隊員が利用、又は取り扱う機材の機種名・型式、設備等 輪転式印刷機1台、オフセット印刷機2色 (ハイデルベルグ スピードマスター) 1台、オフセット印刷機1色 (ハイデルベルグ スピードマスター) 5台	
	5) スタッフ/同僚 (人数、学歴、経験、地位、年齢)	6) 指導対象者の技術レベル、年齢 レジスターマークを用いた印刷も未熟。
	7) 訓練すべき言語 (英) 語	
	8) 外国の援助状況 (含む専門家、ボランティアの配置) JOCVから2名 (製版、システムエンジニア) が派遣されている。	

条件	学歴、経験、資格、性別 実務経験5年 (受入に不可欠な条件のみ記入)
----	---------------------------------------

生活	生活環境：気候 (サバンナ) 乾期 5月～10月 雨期 11月～4月 ・気温 (45 ℃位) 任地の人口 (15 人) ・日用品：価格 (<input checked="" type="checkbox"/> 高い <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 安い)、品質 (<input type="checkbox"/> 良い <input checked="" type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 悪い) 物資 (<input checked="" type="checkbox"/> 豊富 <input type="checkbox"/> 普通 <input type="checkbox"/> 欠乏)
----	---

JICA